

Register your product and get support at
www.philips.com/welcome

PhotoFrame

10FF2 Series

7FF2 Series

5FF2 Series



JP ユーザーマニュアル 1

PHILIPS

目次

1. 重要なお知らせ	3	5. PhotoFrame の詳しい使い方	19
1.1 安全上の注意およびメンテナンス	3	5.1 メニュー内の移動	19
1.2 PhotoFrame の取り扱い	3	5.2 Photo Menu (写真メニュー)	19
1.3 リサイクル	4	5.2.1 回転、ズーム、およびトリミング	19
2. PhotoFrame について	5	5.2.2 写真の移動	21
2.1 製品の概要	5	5.2.3 写真効果	22
2.1.1 パッケージ内容	5	5.2.4 フレーム	23
2.1.2 コントロールボタン	6	5.3 写真アルバムの作成と管理	24
2.1.3 接続	6	5.3.1 アルバムの作成	24
2.2 製品の特長	7	5.3.2 アルバムの名前の変更	25
3. はじめに	8	5.3.3 アルバムの削除	26
3.1 製品の設置	8	5.3.4 アルバム間での写真のコピー	27
3.2 主電源との接続	8	5.4 スライドショーの作成と管理	27
3.3 バッテリーの充電	8	5.4.1 スライドショーの作成	27
3.4 PhotoFrame の電源をオンにする	8	5.4.2 スライドショーにアルバムを追加する	28
3.5 初期設定	8	5.4.3 スライドショーからアルバムを削除する	29
3.5.1 メインメニューの表示	8	5.4.4 スライドショーの名前の変更	30
3.5.2 使用する言語の選択	8	5.4.5 スライドショーの削除	31
3.5.3 時間、日付、および時計の設定	9	5.4.6 スライドショーの順序	32
3.5.4 時計モードの選択	10	5.4.7 トランジション効果	33
4. PhotoFrame の使い方	11	5.4.8 切り替え頻度	34
4.1 写真の表示	11	5.4.9 コラージュ	35
4.1.1 保存済み写真の表示	11	5.4.10 背景色	36
4.1.2 メモリーカードからの写真の表示	11	5.4.11 時計の表示	36
4.1.3 USB デバイスからの写真の表示	11	5.5 イベントリマインダー	37
4.2 写真の検索	11	5.5.1 イベントリマインダーの作成	37
4.2.1 ブラウズ (閲覧) モード	11	5.5.2 イベントリマインダーの削除	40
4.2.2 スライドショーモード	11	5.5.3 イベントリマインダーのスヌーズ	40
4.2.3 サムネイルの表示と移動	12	5.6 Photoframe のステータスのチェック	41
4.2.4 サムネイルを素早く表示する	12	6. 設定	43
4.2.5 写真の選択	13	6.1 輝度	43
4.3 スライドショーまたはアルバムの表示	14	6.2 言語	43
4.3.1 すべてのアルバムまたは選択したスライドショーの再生	14	6.3 メモリーカード	44
4.4 写真のコピー	14	6.4 時間、日付、および時計	45
4.4.1 メモリーカードからのコピー	15	6.5 タイマー機能 (自動オン/オフ)	46
4.4.2 PC/MACからのコピー	16	6.6 回転機能	48
4.4.3 Photoframe から PC/MAC へのコピー	17	6.7 ビープ音のオン/オフ	49
4.5 写真の削除	17	7. テクニカルデータ	50
		8. よく寄せられるご質問	52

はじめに

Philips digital PhotoFrame は、ディスプレイ上の写真に合わせて縦にも横にも置くことができます。充電式バッテリーを内蔵しているので、電源コードなしで自由に持ち運んで、写真を表示できます。また、主電源に接続すれば、部屋の中に設置して継続して表示することもできます。

1. 重要なお知らせ

1.1 安全上の注意およびメンテナンス

PhotoFrame を接続して使用する前に、次の指示を読んで従ってください。

- ディスプレイが破損するのを防ぐため、LCD パネルに過度な力をかけないでください。PhotoFrame を移動する場合は、フレームを握って持ち上げます。LCD パネルに手や指をかけないようにしてください。
- PhotoFrame を長期間使用しない場合は、ケーブルを取り外してください。
- 軽く湿らせた布で PhotoFrame を拭く場合は、ケーブルを取り外してください。画面を拭くときには、電源を切ってから乾いた布で拭いてください。アルコール、溶剤、アンモニア系の液体は使用しないでください。
- このマニュアルの指示に従っても PhotoFrame が正常に動作しない場合は、サービス技術者に相談してください。
- 資格を持ったサービス技術者以外の方は外側のカバーを開けないでください。
- PhotoFrame は、直射日光のあたらない、ストーブやその他の熱源から離れた場所に置いてください。
- PhotoFrame は、常に乾燥した状態にしてください。感電を防ぐため、雨に晒したり、湿気の多い場所に放置しないでください。
- PhotoFrame を設置する場合は、電源プラグとコンセントが手に届きやすいところにあることを確認してください。

- 機器への衝撃や破損の危険をなくするため、PhotoFrame を雨や過度な湿気に晒さないでください。

1.2 PhotoFrameTM の取り扱い

1 落とさないようにしてください。

PhotoFrame は複雑な電子機器であり、落下による衝撃に耐えられるようにはできていません。

2 湿気に晒さないでください。

PhotoFrame は防湿／耐湿設計ではありません。湿気や液体に晒されると、ほとんどの場合は PhotoFrame の故障につながります。

3 ぶつけたりこすったりしないでください。

PhotoFrame の LCD パネルはガラスでできているため、強い力や尖った角で簡単に傷つきます。

4 画面のクリーニング。

画面をクリーニングする場合は、必ず乾いた柔らかい布を使用してください。

5 バッテリーの充電。

初めて使用する場合には、PhotoFrame を完全に充電してください(バッテリーが完全に充電されると、バッテリーの LED が消えます)。バッテリーが完全に充電されるには、3 時間以上かかる場合があります。PhotoFrame では、内蔵バッテリーの完全充電はバッテリーレベルが一定値以下になった場合にのみ行われます。これにより、不要なバッテリー充電を減らして PhotoFrame のバッテリーの寿命を延ばすことができます。

メモ:

バッテリーが内蔵されているのは 7 インチおよび 10 インチモデルのみです。5 インチモデルはバッテリーを内蔵していません。

6 スタンドとケーブルを離してください。

PhotoFrame のスタンドにケーブルが絡みつかないようにしてください。ケーブルに引っ張られてスタンドが PhotoFrame から外れて落ちてしまう危険性があります。

7 温度および湿度の制限。

動作温度: 0~45 度 (摂氏) / 32~113 度 (華氏)

湿度: 20%~80%

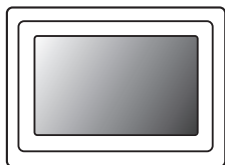
1.3 リサイクル

- 環境汚染を最小限に抑えるため、PhotoFrame 付属のバッテリーには水銀やニッケルカドミウムは含まれていません。可能な場合、バッテリーを廃棄するときには、お住まいの地域のルールに従ってリサイクルしてください。
- PhotoFrame は、リサイクル可能な材料を使用しています。ごみの量をできるだけ減らすため、お住まいの地域に、使用済みのテレビを回収・解体して再利用可能な資源を収集する会社がないかを確認するか、販売店にリサイクルについてお問い合わせください。
- 箱および梱包材の処分については、お住まいの地域のルールに従ってください。

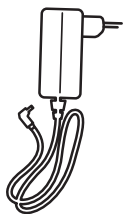
2. PhotoFrame について

2.1 製品の概要

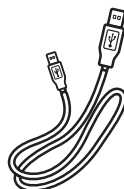
2.1.1 パッケージ内容



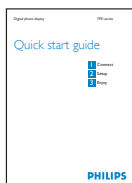
Digital PhotoFrame



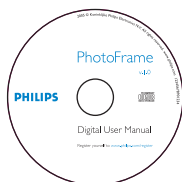
電源アダプタ



PC 用 USB ケーブル
(シリーズ B オス)

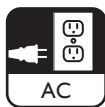


クイックスタートガイド



ユーザーマニュアルおよび
Auto Run ソフトウェアの入った CD

その他必要なもの

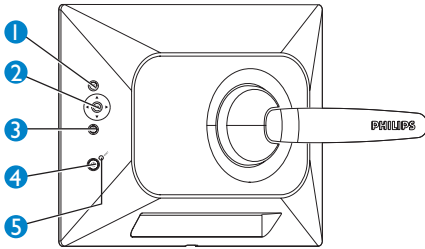


電源コンセント

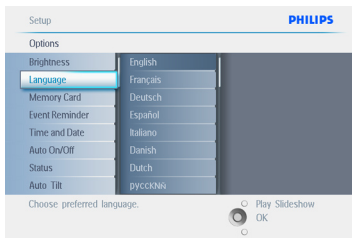


メモリーカードまたは PC 上のデジタル写真

2.1.2 コントロールボタンおよびメニュー内の移動



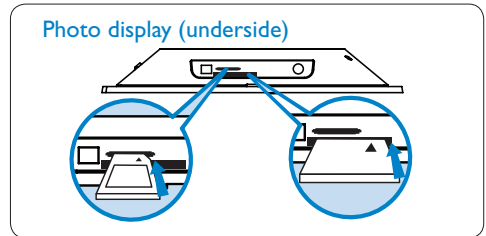
1. Play/Stop | Slideshow
 2. ナビゲーションコントローラ／OK
 3. メニュー
 4. 休止ボタン
 5. 電源オン／オフ
- PhotoFrame の操作は背面のコントロールボタンで行います。
 - コントロールボタンと説明は、メニュー画面の下に表示されます。



メニューを切り替えるには、**ナビゲーションコントローラ**を使用します。ナビゲーションコントローラを左右に押して、メニューツリー内を移動します。

2.1.3 接続

メモリーカード



- A. CF カード
- B. SD / MMC / MS / xD カード

メモリーカードの挿入：

- メモリーカードをフレームのスロットに挿入します。
- コンパクトフラッシュカードの場合は、大きなスロットにカードの表面を下にして端から差し込みます。
- xD、SD、MMC の各カード、またはメモリースティックの場合は、小さなスロットにカードの表面を上にして端から差し込み、カチッとロックするまで押し込みます。

数秒後、メモリーカード上の写真が表示され、スライドショーが開始されます。

PhotoFrame にメモリーカードを挿入した直後、または PhotoFrame が写真をカウントしている途中でメモリーカードを**取り出さないでください**。メモリーカードは画面が静止してから取り出してください。

メモリーカードの取り出し：

- コンパクトフラッシュカードを取り出すには、カードをゆっくり引き出します。
- xD、SD、MMC、またはメモリースティックを取り出すには、カードを一度押し込んでロックを解除してから、引き出します。

☹ メモ：

メモリーカードから PhotoFrame に写真をコピーする場合は、「写真のコピー」のセクションを参照してください。

✳ ヒント:

- PhotoFrame のメモリーを増やすには、メモリーカードを挿入したままにします。これにより、内蔵メモリーと同じ機能を実行できます。
- 2つのメモリーカードスロットを同時に使用できます。したがって、1つのスロットを拡張メモリー専用にして、残りのスロットをカメラのメモリーカードから写真を読み取ってコピーするのに使用できます。

🗑 メモ:

メモリーカードの写真を削除するには、メモリーカードのこの機能を有効にする必要があります。この機能を有効にする場合は、「設定 - メモリーカード」のセクションを参照してください。

Mac システム (OS X) の場合:

- USB ケーブルを使用して PhotoFrame を Mac に接続します (大容量記憶装置として認識されます)。
- 転送する写真を選択し、PhotoFrame のルートディレクトリに直接コピーします (サポートされているのは JPEG 形式のみです)。
- USB ケーブルを取り外します。
- 数秒後、すべての写真が PhotoFrame の既定のアルバムにコピーされます。

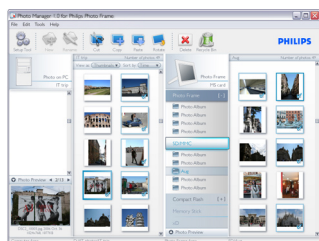
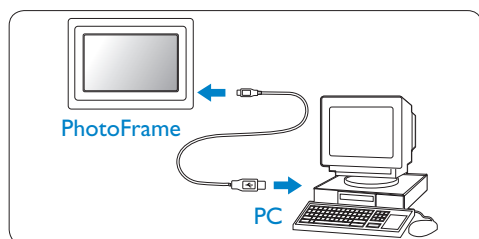
🗑 メモ:

PC と PhotoFrame 間で写真をコピーまたは転送している間は、PhotoFrame のケーブルを取り外さないでください。

USB 接続

Windows PC (XP および Vista) の場合:

- PC から PhotoFrame に写真をコピーするには、Auto Run ソフトウェアの PhotoFrame マネージャを PC にインストールします。
- このアプリケーションのインストールと詳細については、CD のユーザーマニュアルの指示に従ってください。



2.2 製品の特長

PhotoFrame はさまざまな場面で使いやすいようにデザインされており、次のような特徴を持っています。

- 高画質、高密度の、鮮明な写真を短時間で表示します。
- メモリーカードから直接写真を表示します。PC は不要です。
- バッテリーだけで最大 1 時間動作します。
- 自動傾斜機能を備えているので、縦または横置きの写真をもっと最適な方法で表示します。
- 回転スタンドにより、最適な方法で写真を表示できます。
- 時計とイベントリマインダにより、特別な日を忘れずにいられます。

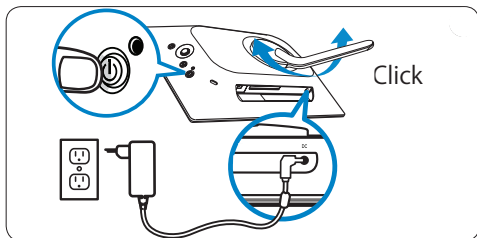
3. はじめに

3.1 製品の設置

PhotoFrame は、電源コンセントの近くの、平らな場所に設置してください。高温多湿の場所は避けてください。

3.2 主電源との接続

付属の電源ケーブルを、PhotoFrame と電源コンセントに接続します。



☹ メモ:

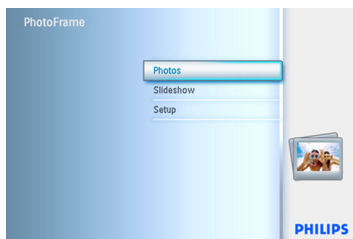
製品を安全に、また安定して使用していただくために、スタンドの角度は「カチッ」とクリックする2つの角度のどちらかで使用していただくことをお勧めします。それ以外の位置を使用すると、PhotoFrame が倒れる場合があります。お客様の責任で調整を行ってください。

3.3 バッテリーの充電

バッテリーを完全に充電するには、PhotoFrame がオフの場合には約2時間、オンの場合には約5時間かかります。前述のように、PhotoFrame を電源コンセントに接続すると内蔵バッテリーの充電が開始され、バッテリーのLEDが青色に点滅します。

3.4 PhotoFrame の電源をオンにする

電源ON/OFF (オン/オフ) ボタンを押します。電源のLEDが青色になり、スライドショーが再生されます。



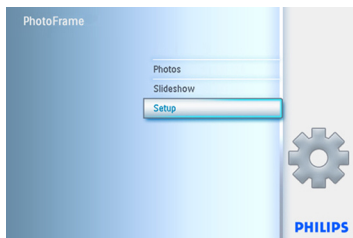
3.5 初期設定

3.5.1 メインメニューの表示

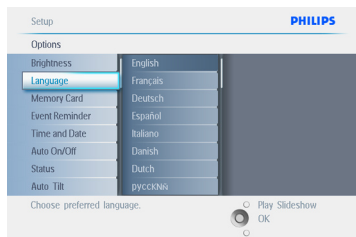
メインメニューを表示するには、スライドショーの再生中または写真の表示中に**Menu (メニュー)** ボタンを押すか、メニュー項目からメインメニューに戻るまでコントローラの左を押します。

3.5.2. 使用する言語の選択

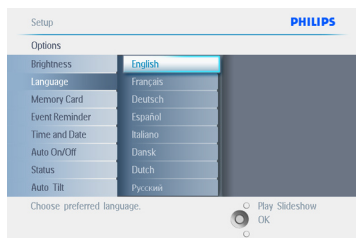
1. メインメニューを表示するには**Menu (メニュー)** ボタンを押します。
- コントローラの下を押して、**Setup (セットアップ)** アイコンを強調表示します。
- 右または**OK** ボタンを押して、**Setup (セットアップ)** メニューを表示します。



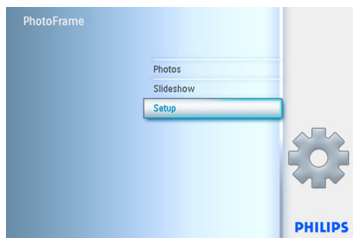
- 2 下を押して、**Language(言語)**に移動します。



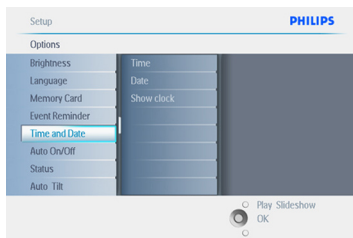
- 3
- 右を押して、**Language(言語)**メニューを表示します。
 - 上／下を押して、使用する言語を選択します(英語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ドイツ語、ロシア語、中国語、日本語の中から選択します)。
 - **OK**ボタンを押して、選択を確定します。新しい設定はすぐに有効になります。



- 1
- **Menu(メニュー)**ボタンを押して、メインメニューを表示します。
 - 下を押して、**Setup(セットアップ)**アイコンを強調表示します。
 - 右または**OK**ボタンを押して、[Setup(セットアップ)]メニューを表示します。



- 2
- 下を押して、**Time and Date(時間と日付)**を選択します。
 - 右を押して、**Time(時間)**設定を表示します。

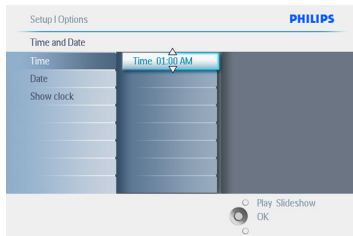


Play Slideshow(スライドショーの再生)を押してメニューを終了し、スライドショーを再生します。

- 3 **Time(時間)：**
- 上／下を押して、時間を選択します。
 - 左／右を押して、時間、分、および AM／PM を選択します。
 - **OK**ボタンを押して、選択を確定します。

3.5.3 時間、日付、および時計の設定

この機能を使用して、PhotoFrame の時間と日付を設定します。



Date (日付):

- 上／下を押して、日付を選択します。
- 左／右を押して、年月日を選択します。
- OKボタンを押して、選択を確定します。

Play Slideshow (スライドショーの再生)を押してメニューを終了し、スライドショーを再生します。

☹ メモ 1:

イベントリマインダと自動オン/オフ機能を使用するためには、事前に日付と時間を設定しておく必要があります。

☹ メモ 2: Show clock (時計の表示)

スライドショーモードとブラウズ (閲覧) モードでは、画面の写真の上に時計を表示することができます。

3.5.4 時計モードの選択

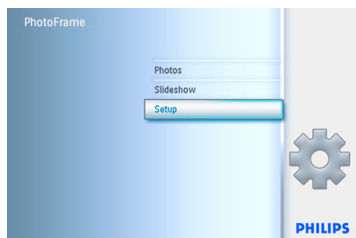
時計は、全画面、スライドショー、または両方のいずれかで表示できます。

Full Screen (全画面) - 画面の中央に時計を表示し、写真は表示されません。

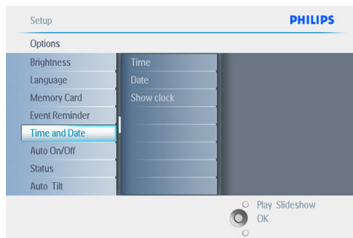
Slideshow (スライドショー) - 画面の右下に時計を表示します。

Both (両方) - 全画面モードとスライドショーモードの両方で時計を表示します。

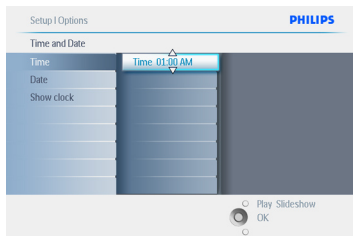
1. **Menu (メニュー)** ボタンを押して、メインメニューを表示します。
- 下を押して、**Setup (セットアップ)** アイコンを強調表示します。
- 右またはOKボタンを押して、**Setup (セットアップ)** メニューを表示します。



2. 下を押して、**Time and Date (時間と日付)** を選択します。
- 右を押して、**Time (時間)** 設定を表示します。



3. 上／下を押して、**Show Clock (時計の表示)** を選択します。
- 右を押し、上／下を押して、**No Clock (時計なし)**、**Full Screen (全画面)**、**In Slideshow (スライドショー)**、または **Both (両方)** から選択します。
- OKボタンを押して、選択を確定します。



Play Slideshow (スライドショーの再生)を押してメニューを終了し、スライドショーを再生します。

4. PhotoFrame の使い方

4.1 写真の表示

4.1.1 保存済み写真の表示

保存済みの写真は、スライドショーとして、またはPhotos (写真) メニューを使用して表示できます。

- 1 **メインメニュー**でPhotos (写真) を選択し、ソースとしてPhotos Frame (フォトフレーム) を選択します。
- 2 アルバムを選択します。
- 3 アルバム内を移動して、画面の右に画像を表示するか、Play Slideshow (スライドショーの再生) ボタンを押します。

4.1.2 メモリーカードからの写真の表示

- 1 **メインメニュー**でPhotos (写真) を選択し、インストールされているメモリーカードの種類 (SD/MMC、CF、メモリースティック、または xD カード) をソースとして選択します。
- 2 Camera Folder (カメラフォルダ) を選択して、カード上のすべての写真を表示します。
- 3 アルバム内を移動して、画面の右に画像を表示するか、Play Slideshow (スライドショーの再生) ボタンを押します。

4.1.3 USB デバイスからの写真の表示

- 1 付属の USB ケーブルを使用して、PhotoFrame を PC またはラップトップと接続します。PhotoFrame は、USB ケーブルを取り外すまで使用できません。
- 2 画像を PC またはラップトップから PhotoFrame の **Album (アルバム)** フォルダにコピーします。
- 3 保存済みの写真として写真を表示します。

4.2 写真の検索

4.2.1 ブラウズ (閲覧) モード

- 1 **ブラウズモード**に入るには、**スライドショーモード**で、**Play/Stop (再生/停止)** ボタンを 1 回押します。
- 2 写真を切り替えるには、**左/右**を押します。
- 3 スライドショーを再開するには、**Play/Stop Slideshow (スライドショーの再生/停止)** ボタンを押します。

4.2.2 スライドショーモード

PhotoFrame の電源を入れると、スライドショーモードになります。**左/右**を押すと、写真がすばやく切り替わります。

☰ メモ 1:
スライドショーの切り替え頻度は調整できます。調整するには、「スライドショーの切り替え頻度」のセクションを参照してください。

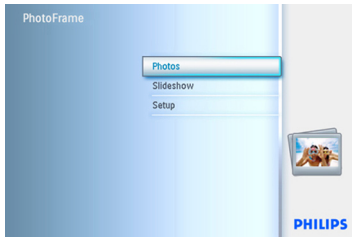
☰ メモ 2:
スライドショーの作成と管理については、「スライドショーの作成と管理」のセクションを参照してください。

☰ メモ 3:
写真は、**OK** ボタンを押すと、スライドショーモードから簡単に編集できます。直接サムネイルモードに切り替えるには、Photo Menu (写真メニュー) のセクションを参照してください。

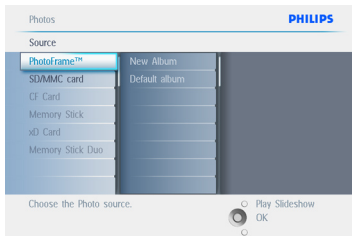
4.2.3 サムネイルの表示と移動

サムネイルを使用すると、大量の写真を素早く表示できます。

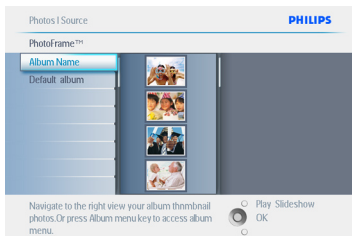
1. **Menu(メニュー)** ボタンを押して、メインメニューを表示します。
 - **右**または**OK**ボタンを押して、**Photos (写真)**メニューを表示します。



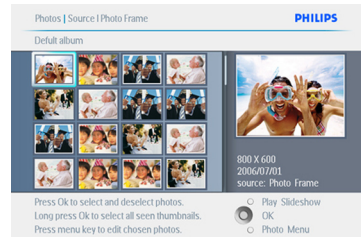
2. **下**を押して、参照する写真のソースを選択します。
 - **右**を押して、目的のアルバムを表示します。



3. **右**を押して、選択したアルバムの写真を表示します。



4.
 - **左/右**を押すと、写真が切り替わります。
 - **上/下**を押すと、次の 16 枚の写真が表示されます。



☰ メモ:

最初の写真で左を押すと、前のメニューに戻ります。

Play Slideshow (スライドショーの再生)を押してメニューを終了し、スライドショーを再生します。または、**左**を押して、メニューに戻ります。

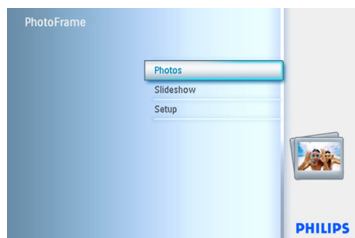
4.2.4 サムネイルを素早く表示する

OKボタンを押すと、スライドショーから直接サムネイルを表示できます。ミニプレビュー付きのサムネイルが起動し、**OK**ボタンを押したときにスライドショーに表示されていた画像が表示されます。

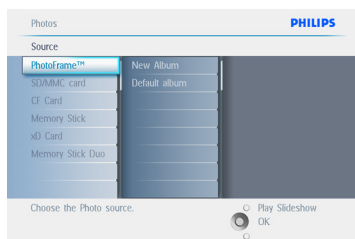
4.2.5 写真の選択 – 1 枚および複数枚

以下の方法を使用して、1 枚、複数枚、または 16 枚全部の写真を選択できます。

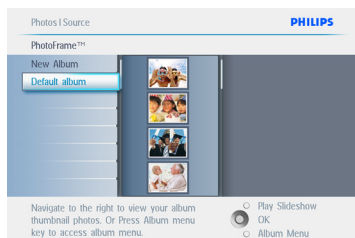
1. **Menu(メニュー)** ボタンを押して、メインメニューを表示します。
- **右** または **OK** ボタンを押して、**Photos (写真)** メニューを表示します。



2. **下** を押して、参照するメディアを選択します。
- **右** を押して、目的のアルバムを表示します。



3. **右** を押して、選択したアルバムの写真を表示します。

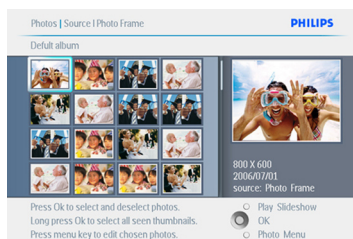


4. 表示フォトを切り替えるにはナビゲーションコントローラーボタンを**上下左右**に押します。
- **OK** を押して、写真を 1 枚ずつ選択します (複数の写真を選択するには、次の写真に移動して **OK** をもう一度押します)。選択を解除するには、選択した写真に移動して **OK** をもう一度押します。
- **OK** を 3 秒間押し続けると、表示されているすべてのサムネイルを選択できます。
- **Menu(メニュー)** ボタンを押して、Photo Menu (写真メニュー) を表示します。



メモ:

スライド 1 で左ボタンを押すと前のメニューに戻ります。



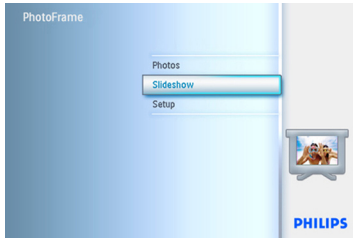
Play Slideshow (スライドショーの再生) を押してメニューを終了し、スライドショーを再生します。または、**左** を押して、メニューに戻ります。

4.3 スライドショーまたはアルバムの表示

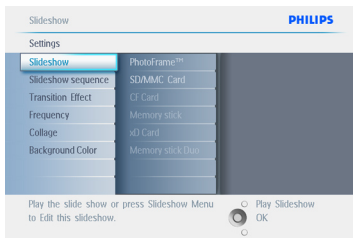
4.3.1 すべてのアルバムまたは選択したスライドショーの再生

PhotoFrame のすべてのアルバムを再生するには、次の手順に従います。

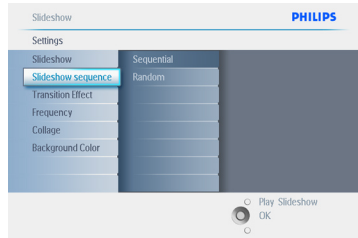
1. **Menu(メニュー)** ボタンを押して、メインメニューを表示します。
- **下**を押して、Setup(セットアップ)アイコンを強調表示します。
- **右**または**OK**ボタンを押して、Slideshow(スライドショー)メニューを表示します。



2. Slideshow(スライドショー)メニューには、スライドショーで使用できる設定が表示されます。
- **右**を押して、アルバム一覧に移動します。
- **上/下**を押して、すべてのアルバムまたは個別のアルバムを選択します。



3. **Slideshow(スライドショー)**を押して、スライドショーの再生を開始します。



Play Slideshow(スライドショーの再生)を押してメニューを終了し、スライドショーを再生します。

4.4 写真のコピー

メモリーカードや PC に保存されている写真を、PhotoFrame の内蔵メモリーや PhotoFrame に挿入したメモリーカードにコピーできます。PhotoFrame は、元の写真のサイズ変更されたコピーを内部に保存します。このサイズ変更されたコピーは、PhotoFrame から削除されるまで、PhotoFrame 内部に保存されます。

メモ:

PhotoFrame で処理およびコピーしたすべての写真は、PhotoFrame で最適な状態を表示し、記録容量を節約するためにサイズ変更されます。

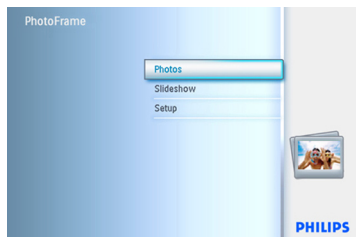
10 インチと 7 インチモデルの場合、サイズ変更された写真を内蔵メモリーに 1000 枚保存できます。5 インチモデルの場合、保存できる写真は 100~150 枚です。PhotoFrame に保存された写真を削除する方法については、「写真の削除」のセクションを参照してください。

写真は 1 枚ずつ、または一度に複数枚をコピーできます。

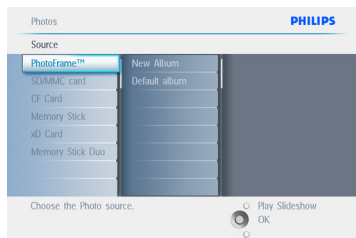
4.4.1 メモリーカードからのコピー

メモリーカードを PhotoFrame に挿入して、次の手順に従います。

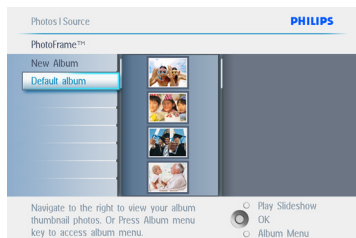
1. **Menu (メニュー)** ボタンを押して、メインメニューを表示します。
- **Photos (写真)** を選択して**右**を押すか、**OK**ボタンを押して、Photos (写真) メニューを表示します。



2. **下**を押して、参照するメディアを選択します。
- **右**を押して、目的のアルバムを表示します。



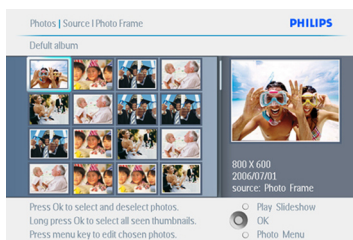
3. **右**を押して、選択したアルバムの写真を表示します。



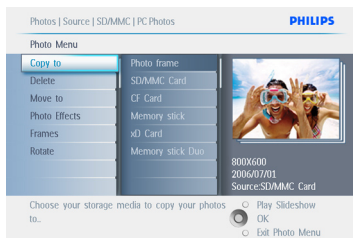
4. **左/右**を押すと、写真が切り替わります。

☰ メモ:
スライド 1 で左ボタンを押すと前のメニューに戻ります。

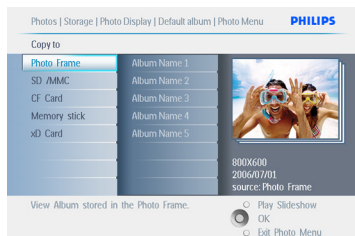
- **上/下**を押すと、次の 16 枚の写真が表示されます。
- 写真を 1 枚ずつ選択するには**OK**を押します。
- **OK**を 3 秒間押し続けると、表示されているすべてのサムネイルを選択できます。
- 目的の写真をすべて選択したら、**Menu (メニュー)** ボタンを押します。



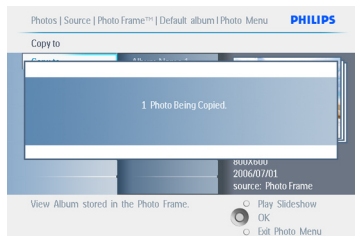
5. **右**を押して、コピー先のソースに移動します。



6. **下**を押して、コピー先のメディアを選択します。
- **右**を押して、コピー先のアルバムを選択します。
- **OK**ボタンを押すと、コピーが開始されます。



7. 完了するとコピー画面が消え、写真のサイズ変更されたコピーが、選択したアルバム内に保存されます。
- 他の写真に移動して、目的の写真すべてを選択したアルバムにコピーするまでこれを繰り返します。



Play Slideshow (スライドショーの再生)を押してメニューを終了し、スライドショーを再生します。または、**左**を押して、メニューに戻ります。

警告:コピーが完了してコピー画面が消えるまでメモリーカードを取り出さないでください。

☹ メモ:

SD カードなどのメディアカードからの読み取り中に、2 つのフォルダ (PC Folder (PC フォルダ) と Camera Folder (カメラフォルダ)) が PhotoFrame に表示される場合があります。

PC Folder (PC フォルダ): PC からメモリーカードにコピーされたすべての写真はここに収納されます (JPEG 形式のみが認識されます)。

Camera Folder (カメラフォルダ): カメラから作成されたすべての写真はここに収納されます。

写真を保存する空き容量がないという警告メッセージが表示された場合には、保存済みの写真の一部を削除してから、写真をコピーする必要があります。

☹ メモ:

JPEG 形式の写真のみがサポートされています。サブディレクトリはサポートされていません。

このディレクトリに入れられる写真の数は、PhotoFrame の内蔵メモリーによって制限される場合があります。したがって、写真をメモリーカードに保存し、そのメモリーカードから PhotoFrame に写真をコピーすることをお勧めします。

- USB ケーブルを取り外します。
- Windows 2000 システムの場合は、[ハードウェアの安全な取り外し]を行ってからケーブルを取り外してください。
- 数秒後、ルートディレクトリのすべての写真は自動的に PhotoFrame に追加され、ルートディレクトリは空になります。

4.4.2 PC/Mac からのコピー

- 1 前述のように、USB ケーブルを使用して PhotoFrame を PC/Mac に接続します。
- 2 PhotoFrame は、リムーバブルディスクとして表示されます。ディスクを開いて、アルバムディレクトリを開きます。
- 3 コピーする画像が含まれている、PC 上のフォルダを開きます。

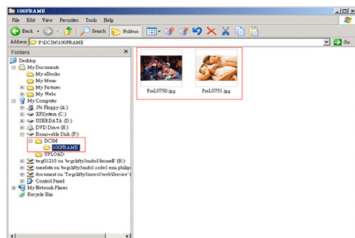
☹ メモ:

コピーできるのは JPEG ファイルのみです。

- 4 PC/Mac フォルダから Photoframe のフォルダに画像をドラッグします。

4.4.3 PhotoframeTM から PC/Mac へのコピー

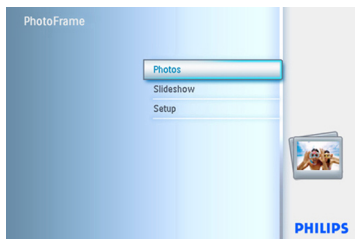
デジタルカメラの内容を PC/Mac に転送するのと同じ方法で、PhotoFrame の写真を PC/Mac にコピーできます。すべての写真は、PhotoFrame ドライブの \DCIM\ というサブディレクトリに保存されています。



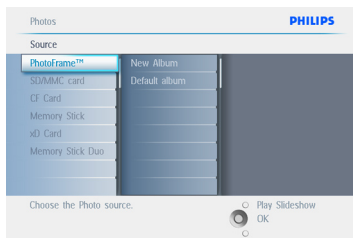
4.5 写真の削除

PhotoFrame またはメモリーカードで空き容量が必要な場合は、写真を削除することができます。

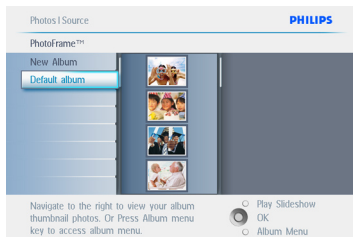
- 1 **Menu (メニュー)** ボタンを押して、メインメニューを表示します。
- 右** または **OK** を押して、Slideshow (スライドショー) メニューを表示します。



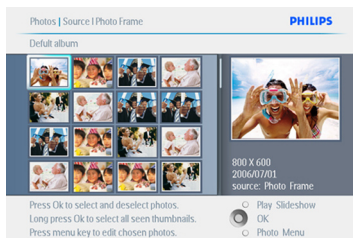
- 2 **下** を押して、参照する写真のソースを選択します。
- 右** を押して、目的のアルバムを表示します。



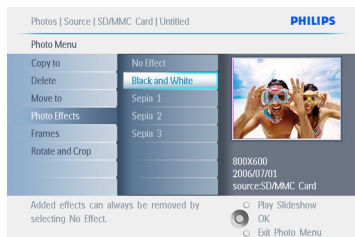
- 3 **右** を押して、選択したアルバムの写真を表示します。



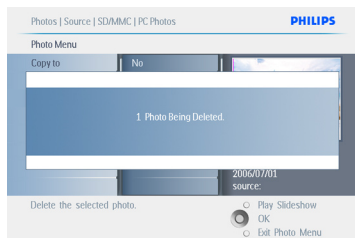
- 4 **ナビゲーションコントローラ** ボタンを押して、写真を切り替えます。
- OK** ボタンを押して、写真を 1 枚ずつ選択します。
- OK** を 3 秒間押し続けると、表示されているすべてのサムネイルを選択できます。
- 目的の写真をすべて選択したら、**Menu (メニュー)** ボタンを押します。



- 5 ・ 下を押して、Delete (削除) に対してYes (はい)]を選択します。
・ OKを押して、削除を確定します。



- 6 写真を削除するとステータスが表示され、完了後にアルバムに戻ります。



メモ 3:
メモリーカードの写真を削除するには、メモリーカードのこの機能を有効にする必要があります。この機能を有効にする場合は、「設定 - メモリーカード」のセクションを参照してください。

Play Slideshow (スライドショーの再生)を押してメニューを終了し、スライドショーを再生します。または、**左**を押して、メニューに戻ります。

メモ 1:
写真は1枚ずつ、または一度に複数枚を削除できます。

メモ 2:
メモリーカードから写真を削除するには、**Setup (セットアップ) メニュー > Memory Card (メモリーカード) > Album Creation (アルバム作成) > Delete Function (削除機能)**の順に選択します。内蔵メモリーと同じ機能を実行できます。

5. PhotoFrame の詳しい使い方

5.1 メニュー内の移動

メニュー内を移動するには、ナビゲーションコントローラとメニューボタンを使用します。メニュー内では、移動方法について詳しく説明した、画面右下の指示に従ってください。

- メニューを切り替えるには、コントローラの左／右を押します。
- オプションを選択するには上／下を押します。
- メインメニューを表示するには**Menu(メニュー)**ボタンを押します。
- 選択を確定するには**OK**ボタンを押します。
- 現在のメニューを終了しスライドショーを再生するには**Play Slideshow(スライドショーの再生)**ボタンを押します。

5.2 Photo Menu (写真メニュー)

5.2.1 回転、ズーム、およびトリミング

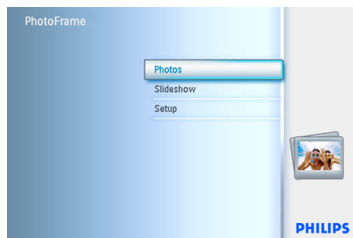
PhotoFrame では、写真の向きと写真のフレーミングを変更できます。

🗂️ メモ:

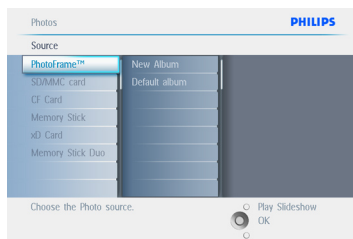
トリミング機能は、外部メモリーカードに保存された元の写真のみに適用されます。

回転

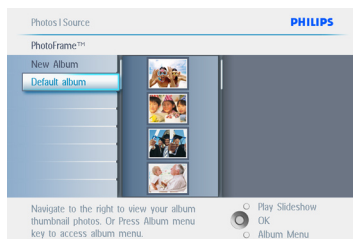
1. **Menu(メニュー)** ボタンを押して、メインメニューを表示します。
- 右または**OK**を押して、Slideshow(スライドショー)メニューを表示します。



2. 下を押して、参照するメディアを選択します。
- 右を押して、目的のアルバムを表示します。



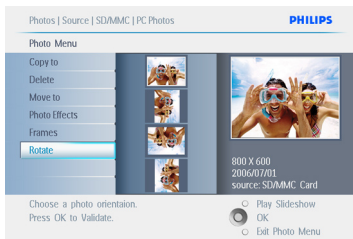
3. 右を押して、選択したアルバムの写真を表示します。



4. ナビゲーションボタンを使用して、写真を選択します。
- メニューボタンを押して、Photo Menu (写真メニュー) を表示します。
- 下を押して、**Rotate and Crop (回転とトリミング)** に移動します。
- 右を押して、向きに移動します。



5. 下を押して、回転を選択します。
- OKを押して、回転を確定します。
- トリミング機能画面が表示されます。



メモ:
写真をトリミングしない場合は、**Play Slideshow (スライドショーの再生)** ボタンを押します。

Play Slideshow (スライドショーの再生) を押してメニューを終了し、スライドショーを再生します。または、**左**を押して、メニューに戻ります。

ズームとトリミング

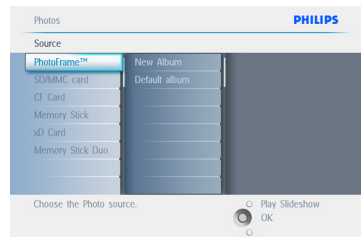
メモ 1:
T画質を維持するために、ズームとトリミングを行ってから写真をアルバムに保存することをお勧めします。この機能は、PhotoFrame™ によって処理されていない、元の写真のみに適用されます。

メモ 2:
PhotoFrame にで処理およびコピーしたすべての写真は、PhotoFrame で最適な状態で表示し、記録容量を節約するためにサイズ変更されます。

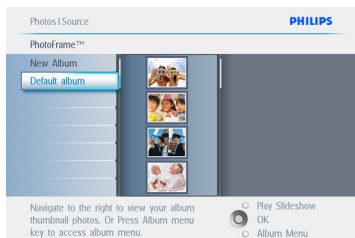
1. **Menu (メニュー)** ボタンを押して、**メインメニュー** を表示します。
- 右または**OK**ボタンを押して、**Photos (写真)** メニューを表示します。



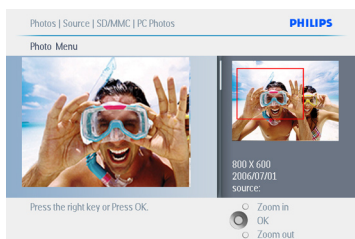
2. 下を押して、参照するメディアを選択します。
- 右を押して、目的のアルバムを表示します。



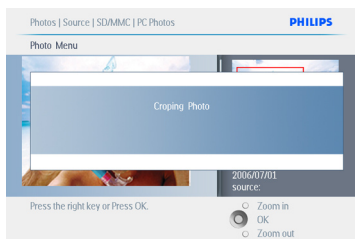
- 3 右を押して、選択したアルバムの写真を表示します。



- 4 • **zoom + (ズームイン)** ボタンを使用して、トリミングフレームを縮小します。
• ナビゲーションボタンを使用して、写真内でフレームを移動します。



- 5 OKを押して、トリミングを確定します。



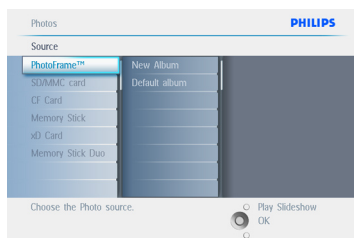
5.2.2 写真の移動

写真は、内蔵メモリーまたは外部メモリーカード上の、PhotoFrameで作成したアルバム間のみで移動できます。

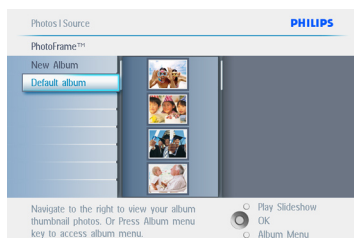
- 1 • **Menu (メニュー)** ボタンを押して、メインメニューを表示します。
• 右または**OK**ボタンを押して、**Photos (写真)**メニューを表示します。



- 2 • 下を押して、参照するメディアを選択します。
• 右を押して、目的のアルバムを表示します。

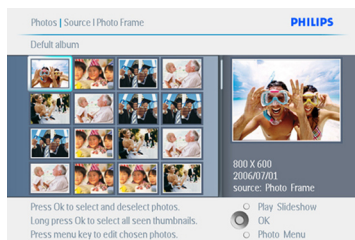


- 3 右を押して、選択したアルバムの写真を表示します。

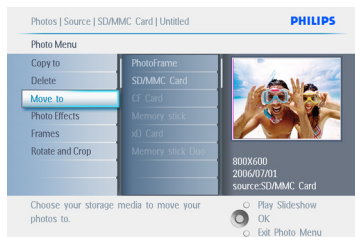


Play Slideshow (スライドショーの再生) を押してメニューを終了し、スライドショーを再生します。

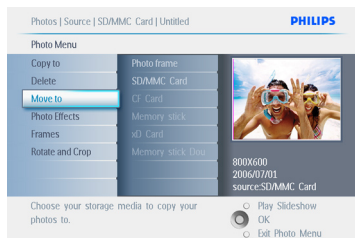
4. ナビゲーションコントローラボタンを押して、写真を切り替えます。
- **OK**ボタンを押して、写真を1枚ずつ選択します。
- **OK**を3秒間押し続けると、表示されているすべてのサムネイルを選択できます。
- 目的の写真をすべて選択したら、**Menu**(メニュー)ボタンを押します。



5. メニューボタンを押して、Photo Menu(写真メニュー)を表示します。
- 下を押して、**Move to**(移動先)アルバムに移動します。

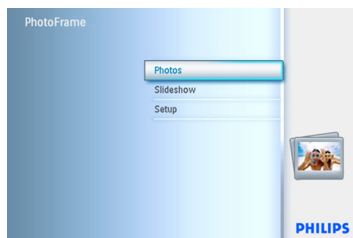


- 6 下を押して保存先のソースとアルバムを選択し、**OK**を押して移動します。

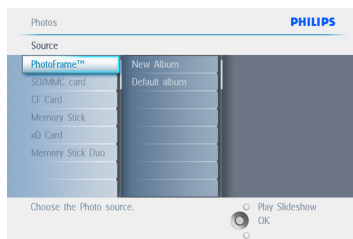


5.2.3 写真効果

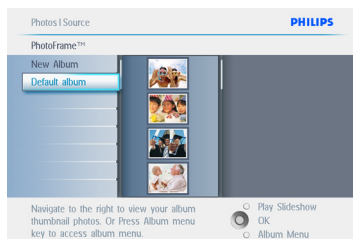
1. メインメニューを表示するには**Menu**(メニュー)ボタンを押します。
- 右または**OK**ボタンを押して、**Photos**(写真)メニューを表示します。



2. 下を押して、参照するメディアを選択します。
- 右を押して、目的のアルバムを表示します。



- 3 右を押して、選択したアルバムの写真を表示します。

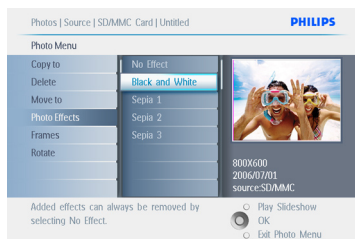


Play Slideshow(スライドショーの再生)を押してメニューを終了し、スライドショーを再生します。

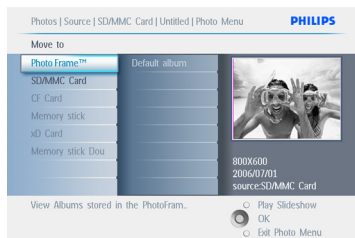
4 変更する写真を選択します。



- 5 メニューボタンを押して、Photo Menu (写真メニュー) を表示します。
- 下を押して、Photo Effects (写真効果) に移動します (No Effect (効果なし)、Black and White (モノクロ)、Sepia (セピア) のいずれかを選択します)。

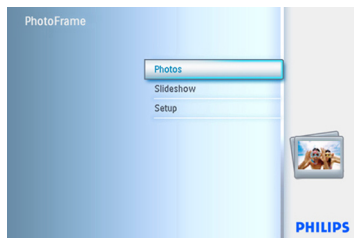


6 OKを押して、効果を適用します。

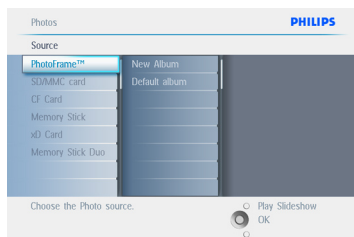


5.2.4 フレーム

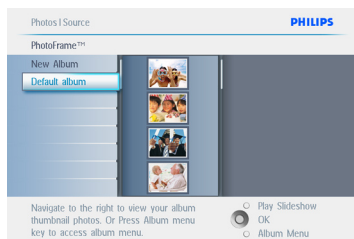
- 1 メインメニューを表示するにはMenu (メニュー) ボタンを押します。
- 右またはOKボタンを押して、Photos (写真) メニューを表示します。



- 2 下を押して、参照するメディアを選択します。
- 右を押して、目的のアルバムを表示します。



- 3 右を押して、選択したアルバムの写真を表示します。



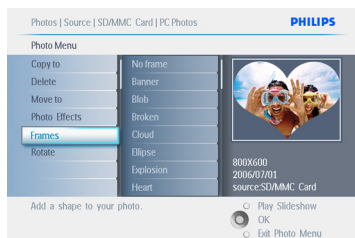
Play Slideshow (スライドショーの再生) を押してメニューを終了し、スライドショーを再生します。

メモ:
効果は、No Effect (効果なし) を選択して削除できます。

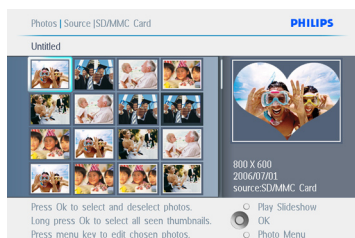
- 4 OKボタンを押して、フレームを追加する写真を選択します。



- 5 下を押して、目的のフレームを選択します。



- 6 OKを押して、フレームを適用します。



Play Slideshow (スライドショーの再生)を押してメニューを終了し、スライドショーを再生します。

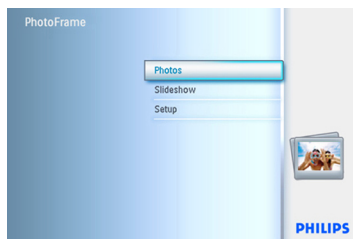
メモ:
フレームは、No Effect (効果なし) を選択して削除できます。

5.3 写真アルバムの作成と管理

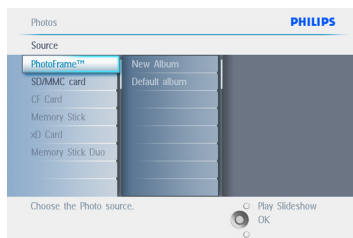
5.3.1 アルバムの作成

写真を整理するために、PhotoFrame またはメモリーカード上に写真アルバムを作成して、スライドショーで使用するアルバムを選択できます。
作成できるアルバムの数は最大 500 です。

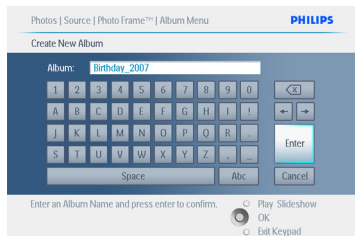
- 1 **Menu (メニュー)** ボタンを押して、メインメニューを表示します。
 - **右またはOK**ボタンを押して、**Photos (写真)**メニューを表示します。



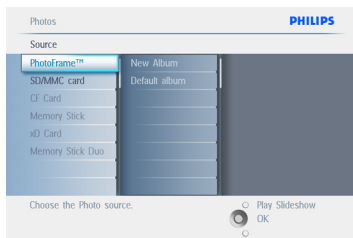
- 2 **下**を押して、参照するメディアを選択します。
 - **右**を押して、目的のアルバムを表示します。
 - **OK**を押して、画面キーボードを表示します。



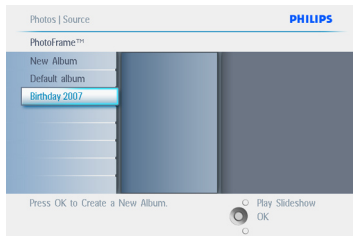
3. ナビゲーションボタンとOKを使用して、作成するアルバムの名前(24文字以内)を入力します。
- Enterを強調表示し、OKボタンを押して、名前を確定してPhotoFrameメニューに戻ります。



2. 下を押して、参照するメディアを選択します。
- 右を押して、目的のアルバムを表示します。



3. Menu(メニュー)ボタンを押して、Album Menu(アルバムメニュー)を表示します。

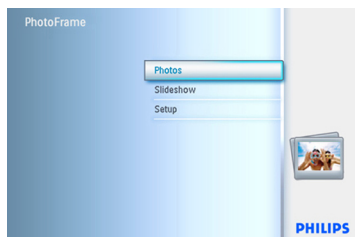


Play Slideshow(スライドショーの再生)を押してメニューを終了し、スライドショーを再生します。

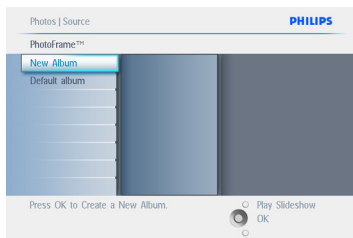
5.3.2 アルバムの名前の変更

アルバムの名前は、次の手順に従って、いつでも変更できます。

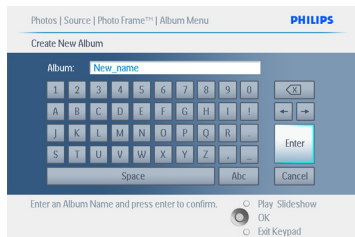
1. Menu(メニュー)ボタンを押して、メインメニューを表示します。
- 右またはOKボタンを押して、Photos(写真)メニューを表示します。



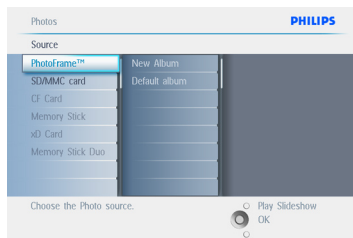
4. 右を押して、新しいアルバムを作成し、画面キーボードを表示します。



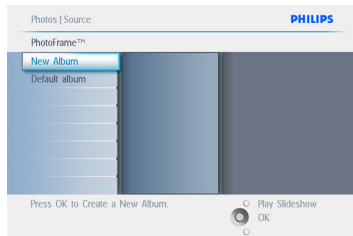
5. ナビゲーションボタンとOKを使用して、作成するアルバムの名前(24文字以内)を入力します。
- Enterを強調表示し、OKボタンを押して、名前を確定して PhotoFrame メニューに戻ります。



2. 下を押して、参照する写真のソースを選択します。
- 右を押して、目的のアルバムを表示します。



3. Menu(メニュー)ボタンを押して、Album Menu(アルバムメニュー)を表示します。

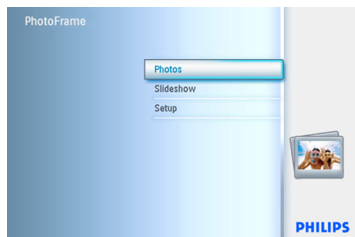


Play Slideshow(スライドショーの再生)を押してメニューを終了し、スライドショーを再生します。

5.3.3 アルバムの削除

アルバム全体を削除する必要がある場合は、次の手順に従います。

1. Menu(メニュー)ボタンを押して、メインメニューを表示します。
- 右またはOKボタンを押して、Photos(写真)メニューを表示します。



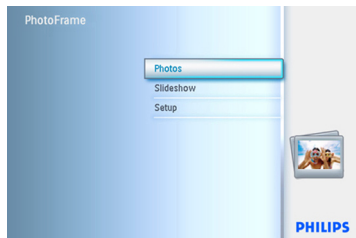
4. 下を押して、Delete Album(アルバムの削除)を選択します。
- 右を押して、Yes(はい)またはNo(いいえ)を選択します。
- OKボタンを押して確定します。

Play Slideshow(スライドショーの再生)を押してメニューを終了し、スライドショーを再生します。

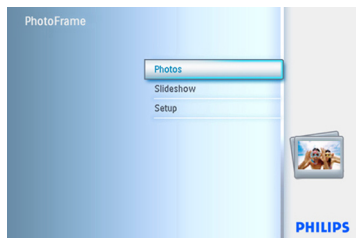
5.3.4 アルバム間での写真のコピー

あるアルバムから他のアルバムに写真を移動またはコピーできます。

1. **Menu(メニュー)** ボタンを押して、メインメニューを表示します。
- **右**または**OK**ボタンを押して、Photos (写真) メニューを表示します。



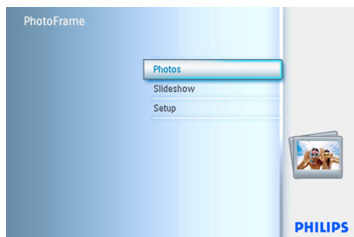
2. サムネイルモードで、ナビゲーションボタンを押して写真に移動し、**OK**を押して選択します。複数の写真を選択する場合は、この操作を繰り返します。



3. **Photos Menu (写真メニュー)** ボタンを押し、下または右を押して、**Copy to (コピー)** を選択します。



4. **右と下**を押して、アルバムを選択し、**OK**を押します。写真のコピーが作成され、アルバムの最後に順に貼り付けられます。



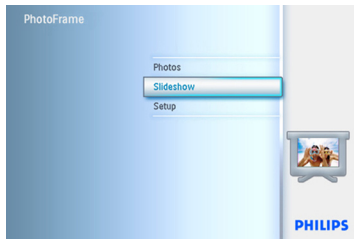
5.4 スライドショーの作成と管理

自分の好みに合ったスライドショーを作成するために、スライドショー用のアルバムを選択し、写真が画面に表示される時間を決定するスライドショーの切り替え頻度、トランジション効果 (切り替え時の画面効果)、および順序 (順次またはランダム) を選択することができます。

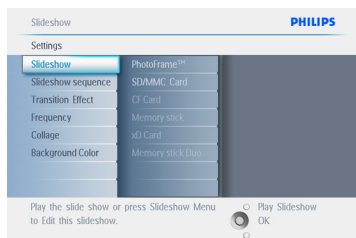
5.4.1 スライドショーの作成

PhotoFrame のすべての写真を再生するには、次の手順に従います。

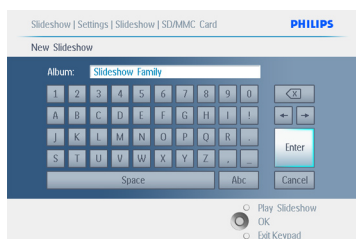
1. **Menu(メニュー)** ボタンを押して、メインメニューを表示します。
- **下**を押して、Setup (セットアップ) アイコンを強調表示します。
- **右**または**OK**ボタンを押して、Slideshow (スライドショー) メニューを表示します。



2. Slideshow (スライドショー) メニューには、スライドショーで使用できる設定が表示されます。
- **下**と**右**を押して、メディアを選択します。
- **ナビゲーションボタン**と**OK**を使用して、作成するアルバムの名前 (24 文字以内) を入力します。
- **Enter**を強調表示し、**OK**ボタンを押して、名前を確定して PhotoFrame メニューに戻ります。



3. 新しいスライドショーの名前が一覧に表示されたら、**Menu (メニュー)** ボタンを押してアルバムをスライドショーに追加します。
- **右**を押して、スライドショーに追加するアルバムを選択します。
- **OK**を押して追加します。
- すべての追加を終了するまで繰り返します。

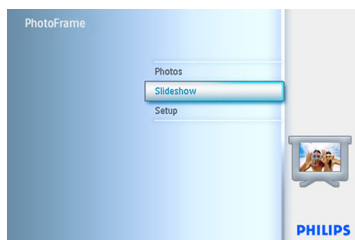


Play Slideshow (スライドショーの再生) を押してメニューを終了し、スライドショーを再生します。

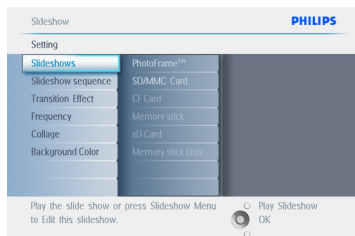
5.4.2 スライドショーにアルバムを追加する

この機能を使用して、以前に作成したアルバムをスライドショーに追加します。

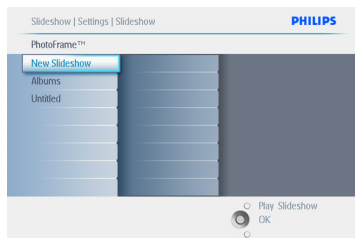
1. **Menu (メニュー)** ボタンを押して、メインメニューを表示します。
- **下**を押して、Slideshow (スライドショー) アイコンを強調表示します。
- **右**または**OK**ボタンを押して、Slideshow (スライドショー) メニューを表示します。



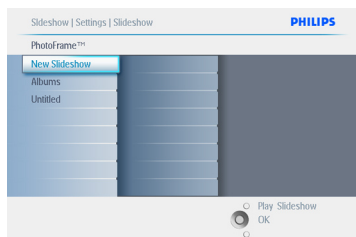
2. **右**を押して、スライドショーのソースを表示します。



3. **右**を押して、スライドショー一覧に移動します。



- 4 • 下を押して、アルバムを追加するスライドショーに移動します。
- **Menu(メニュー)**ボタンを押します。



- 5 右を押して、追加するアルバムを選択し、OKを押して追加します。

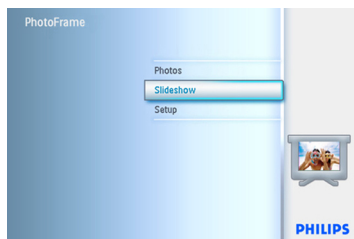


Play Slideshow(スライドショーの再生)を押してメニューを終了し、スライドショーを再生します。

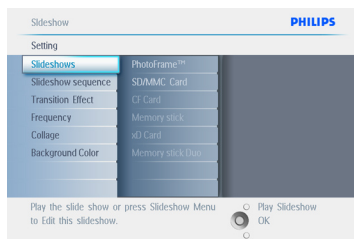
5.4.3 スライドショーからアルバムを削除する

この機能は、選択したアルバムをスライドショーから除外します。アルバムは削除しません。アルバムを完全に削除するには、「アルバムの削除」のセクションを参照してください。

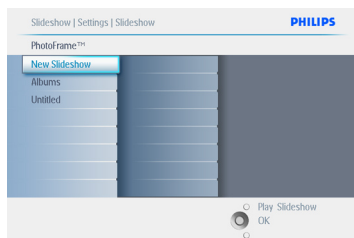
- 1 • メインメニューを表示するには**Menu(メニュー)**ボタンを押します。
- 下を押して、Slideshow(スライドショー)アイコンを強調表示します。
- 右またはOKボタンを押して、Slideshow(スライドショー)メニューを表示します。



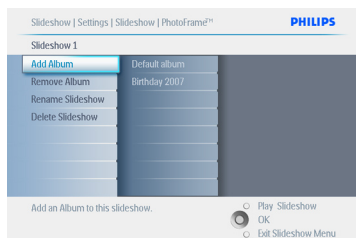
- 2 右を押して、スライドショーのソースを表示します。



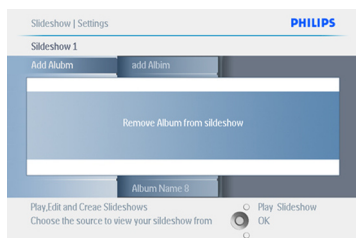
- 3 右を押して、スライドショー一覧を表示します。



4 下を押して、スライドショーに移動します。



- 5
- 右と下を押して、Delete Album (アルバムの削除) に移動します。
 - 下を押して、削除するアルバムを選択します。
 - OKを押して、アルバムを削除します。

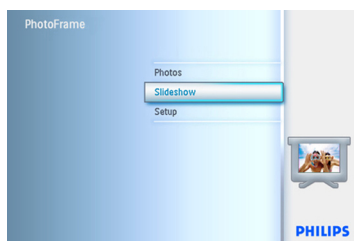


Play Slideshow (スライドショーの再生)を押してメニューを終了し、スライドショーを再生します。

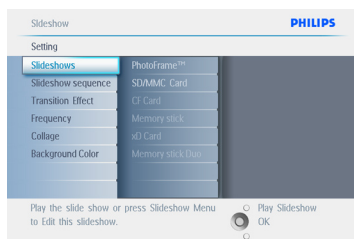
5.4.4 スライドショーの名前の変更

スライドショーの名前は、次の手順に従って、いつでも変更できます。

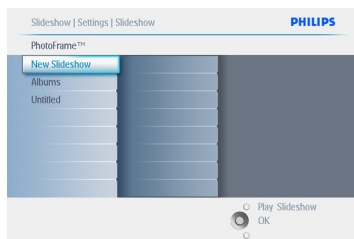
- 1
- メインメニューを表示するには**Menu (メニュー)** ボタンを押します。
 - 下を押して、Slideshow (スライドショー) アイコンを強調表示します。
 - 右または**OK**ボタンを押して、Slideshow (スライドショー) メニューを表示します。



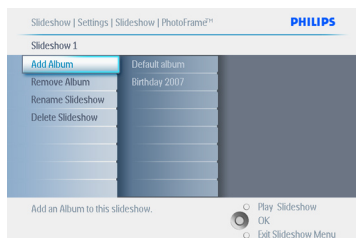
- 2
- 右を押して、スライドショーのソースを表示します。



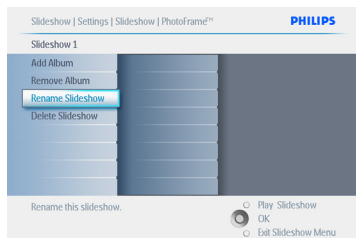
- 3
- 右を押して、スライドショー一覧を表示します。



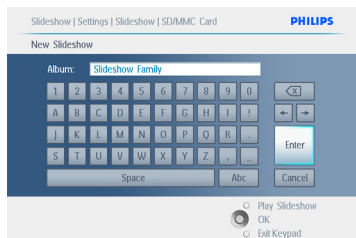
- 4 下を押して、選択するスライドショーに移動し、**Menu(メニュー)** ボタンを押します。



- 5 下を押して、Rename Slideshow (スライドショーの名前の変更) に移動し、**OK** を押して、画面キーボードを表示します。



- 6
- ・ナビゲーションボタンと**OK**を使用して、作成するアルバムの名前 (24 文字以内) を入力します。
 - ・**Enter**を強調表示し、**OK**ボタンを押して、名前を確定して PhotoFrame メニューに戻ります。

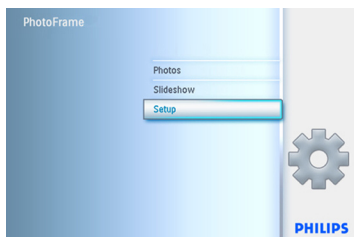


Play Slideshow (スライドショーの再生) を押してメニューを終了し、スライドショーを再生します。

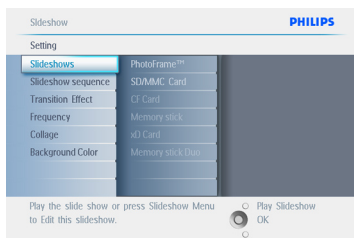
5.4.5 スライドショーの削除

スライドショーを削除しても、PhotoFrame から画像は削除されません。スライドショーの名前と一覧が削除されるだけです。

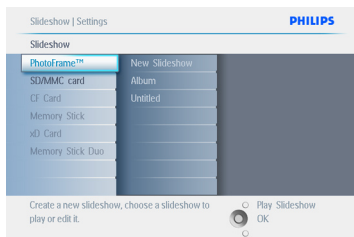
- 1
- ・メインメニューを表示するには**Menu(メニュー)** ボタンを押します。
 - ・下を押して、Slideshow (スライドショー) アイコンを強調表示します。
 - ・右または**OK**ボタンを押して、Slideshow (スライドショー) メニューを表示します。



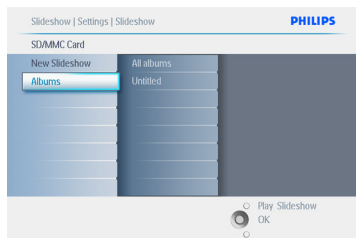
- 2 右を押して、スライドショーのソースを表示します。



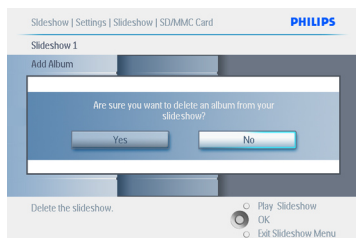
- 3 右を押して、スライドショー一覧を表示します。



- 4 下を押して、削除するスライドショーに移動し、**Menu(メニュー)** ボタンを押します。



- 5 下を押して、Delete Slideshow (スライドショーの削除) を選択します。
右を押して、**Yes (はい)** または **No (いいえ)** に移動します。
下を押して **Yes (はい)** に移動し、**OK** を押して確定します。

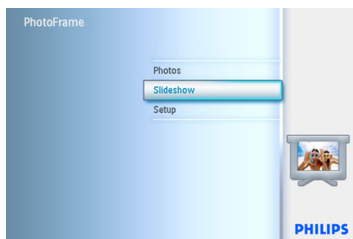


Play Slideshow (スライドショーの再生) を押してメニューを終了し、スライドショーを再生します。

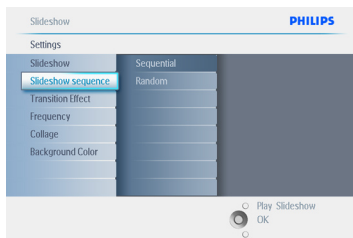
5.4.6 スライドショーの順序

スライドショーは、ランダムと順次のどちらかの方法で再生できます。

- 1 • **Menu(メニュー)** ボタンを押して、メインメニューを表示します。
下を押して、Setup (セットアップ) アイコンを強調表示します。
右または**OK**ボタンを押して、Slideshow (スライドショー) メニューを表示します。



- 2 下を押して、Slideshow sequence (スライドショーの順序) メニューを表示します。

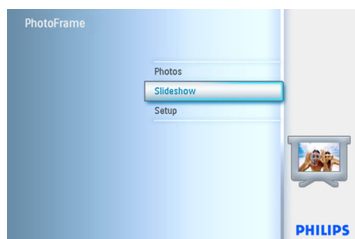


Play Slideshow (スライドショーの再生) を押してメニューを終了し、スライドショーを再生します。

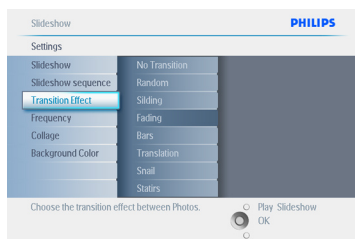
5.4.7 トランジション効果

写真は、フェード、スライド、スクロールのいずれかの方法で画面に表示できます。

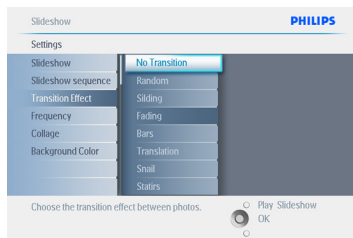
1. メインメニューを表示するには**Menu(メニュー)**ボタンを押します。
- **下**を押して、Slideshow(スライドショー)アイコンを強調表示します。
- **右**または**OK**ボタンを押して、Slideshow(スライドショー)メニューを表示します。



2. **下**を押して、Transition Effect(トランジション効果)に移動します。
- **右**を押して、トランジション効果を強調表示します。



3. **下**を押して、Random(ランダム)、Fading(フェード)、Sliding(スライド)、Scroll(スクロール)の中から選択します。
- **OK**を押して確定します。



Play Slideshow(スライドショーの再生)を押してメニューを終了し、スライドショーを再生します。

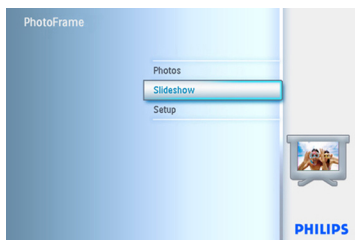
☰ メモ 1:
この機能は、すべてのメディアに保存されているすべてのスライドショーに適用されます。

☰ メモ 2:
Random(ランダム)は、スライドショーのトランジション中にさまざまな効果をランダムに再生します。

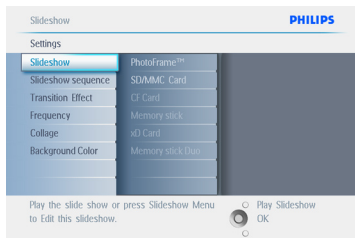
5.4.8 切り替え頻度

この機能を使用して、スライドショー中に各写真を表示する時間を選択します。

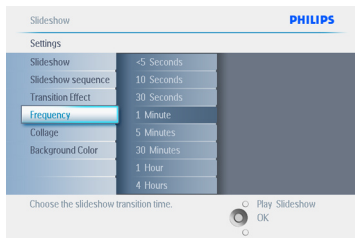
1. メインメニューを表示するには**Menu**(メニュー) ボタンを押します。
- **下**を押して、**Slideshow**(スライドショー) アイコンを強調表示します。
- **右**または**OK**ボタンを押して、**Slideshow**(スライドショー)メニューを表示します。



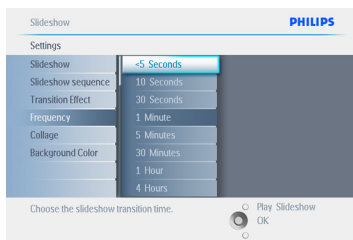
2. **下**を押して、**Frequency**(切り替え頻度)メニューを表示します。



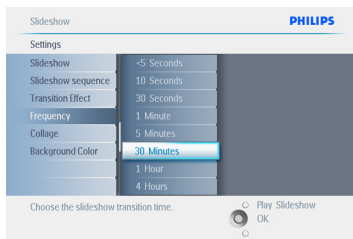
3. **右**を押します。



4. **下**を押して、好みの切り替え時間に移動します。



5. **OK**ボタンを押して、選択を確定します。



Play Slideshow (スライドショーの再生)を押してメニューを終了し、スライドショーを再生します。

メモ:

この機能は、すべてのメディアに保存されているすべてのスライドショーに適用されます。

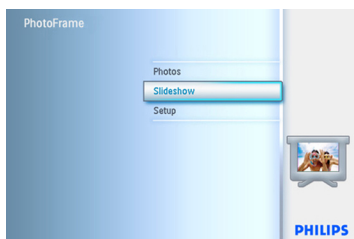
5.4.9 コラージュ

複数の写真を同時に画面に並べて表示するには、Collage(コラージュ)を選択します。

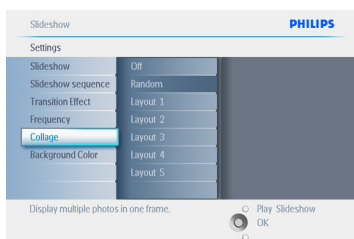
☰ メモ:

PhotoFrame ディスプレイに適合しない形式の写真は、通常、黒い境界線とともに表示されます。コラージュでは、自動的に、これらの境界線をその写真で埋め尽くして表示します。

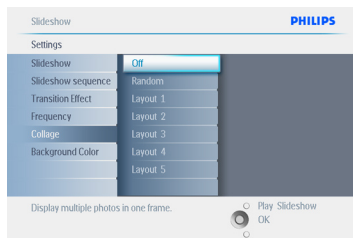
- 1 • メインメニューを表示するには**Menu(メニュー)**ボタンを押します。
- **下**を押して、Slideshow(スライドショー)アイコンを強調表示します。
- **右**または**OK**ボタンを押して、Slideshow(スライドショー)メニューを表示します。



- 2 **下**を押して、Collage(コラージュ)メニューを表示します。



- 3 **右**を押して、さまざまなコラージュレイアウトを表示します。



- 4 • **下**を押して、好みのレイアウトを選択します。
- **OK**を押して、選択を確定します。



Play Slideshow(スライドショーの再生)を押してメニューを終了し、スライドショーを再生します。

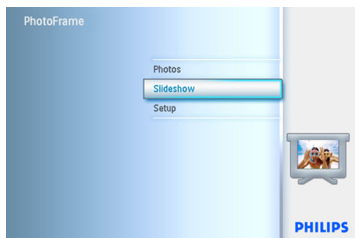
☰ メモ:

Random(ランダム)を選択すると、さまざまなコラージュレイアウトがランダムに使用されます。

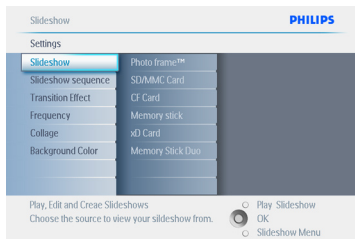
5.4.10 背景色

この機能を使用して、PhotoFrame ディスプレイよりも小さい写真の背景色を選択します（これらの写真は、黒い境界線付きで表示されます）。

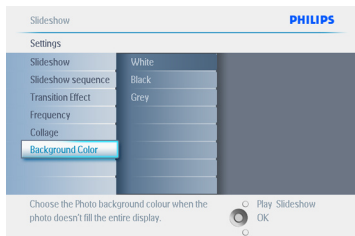
1. メインメニューを表示するには**Menu(メニュー)**ボタンを押します。
- **下**を押して、Slideshow (スライドショー) アイコンを強調表示します。
- **右**または**OK**ボタンを押して、Slideshow (スライドショー) メニューを表示します。



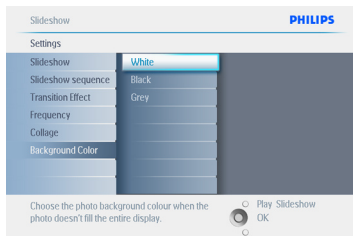
2. **下**を押して、Background Color (背景色) メニューを表示します。



3. **右**を押して、色一覧を表示します。



4. **上/下**を押して色 (**Black(黒)**または**White(白)**)を選択し、**OK**を押して選択を確定します。

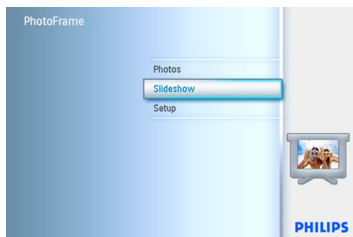


Play Slideshow (スライドショーの再生)を押してメニューを終了し、スライドショーを再生します。

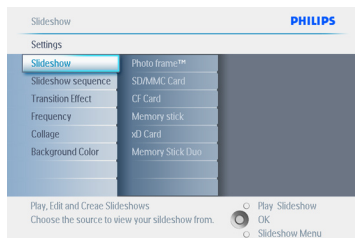
5.4.11 時計の表示

スライドショーモードとブラウズ(閲覧)モードでは、画面の写真の上に時計を表示することができます。

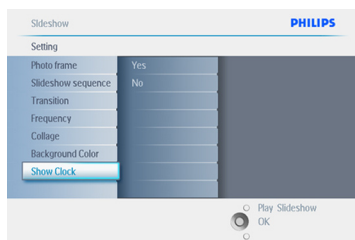
1. メインメニューを表示するには**Menu(メニュー)**ボタンを押します。
- **下**を押して、Slideshow (スライドショー) アイコンを強調表示します。
- **右**または**OK**ボタンを押して、Slideshow (スライドショー) メニューを表示します。



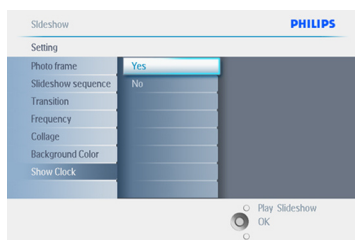
- 2 下を押して、Show Clock (時計の表示) メニューを表示します。



- 3 右を押して、Yes (はい)とNo (いいえ) を表示します。



- 4 上／下を押して色 (Black (黒)または White (白))を選択し、OKを押して選択を確定します。



Play Slideshow (スライドショーの再生)を押してメニューを終了し、スライドショーを再生します。

5.5 イベントリマインダ

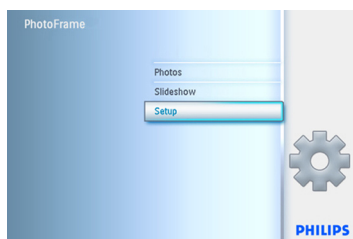
この機能を使用して、特別な日に対してリマインダを設定できます。選択した日時に表示される写真を選択できます。

5.5.1 イベントリマインダの作成

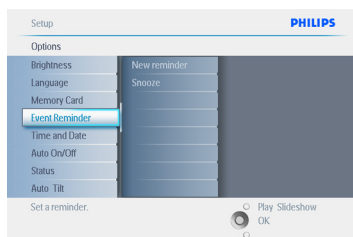
手順 1

アラームイベントリマインダの新規作成

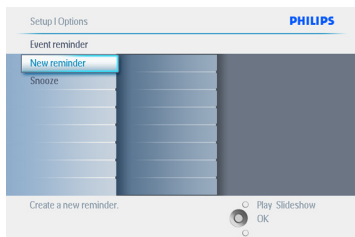
- **Menu (メニュー)** ボタンを押して、メインメニューを表示します。
- **下**を押して、**Setup (セットアップ)** アイコンを強調表示します。
- **右**または**OK**ボタンを押して、**Setup (セットアップ)**メニューを表示します。



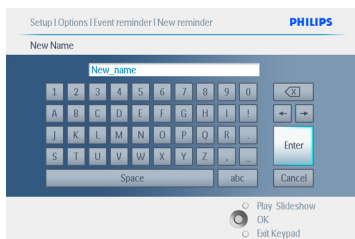
- 2 下を押して、Event Reminder (イベントリマインダ) に移動します。



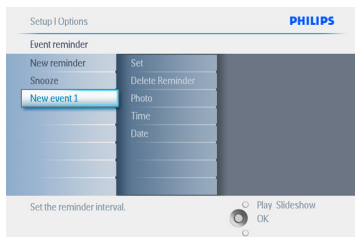
3. 右を押して、New reminder (新しいリマインダ)に移動します。
- OKボタンを押します。



4. ナビゲーションボタンとOKを使用して、作成するアルバムの名前 (24 文字以内) を入力します。
- Enterを強調表示し、OKボタンを押して、名前を確定して PhotoFrame メニューに戻ります。



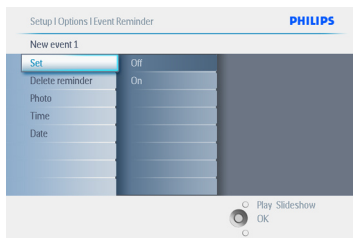
- 5 新しいリマインダが左側に表示されます。



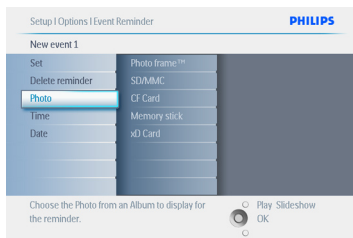
手順2 イベントリマインダ写真

リマインダが起動するときに表示される写真を選択します。

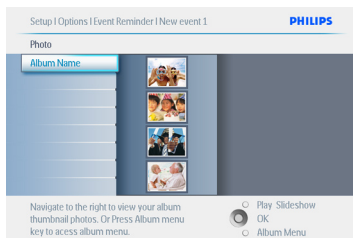
1. 右と下を押して、Photos (写真) に移動します。
- OKボタンを押して、選択を確定します。



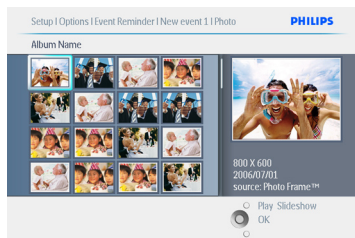
2. 下を押して、写真を選択します。
- 右を押して、アルバム一覧に移動します。



3. 下を押して、アルバムを選択します。
- 右を押して、サムネイルに移動します。



- 4 • 写真を選択します。
- OKを押して、選択を確定します。

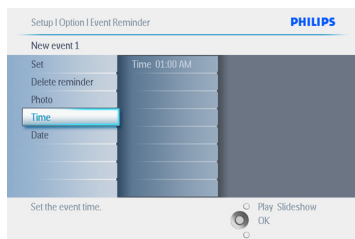


手順3

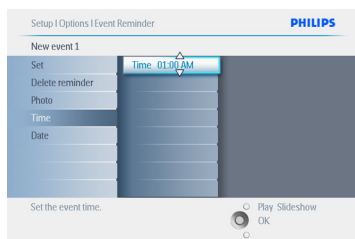
イベントリマインダ時間

リマインダが起動する時間を定義します。

- 1 • 右と下を押して、Time (時間) に移動します。
- OKボタンを押して、選択を確定します。



- 2 上／下を押して、時間、分、および AM／PM を選択します。

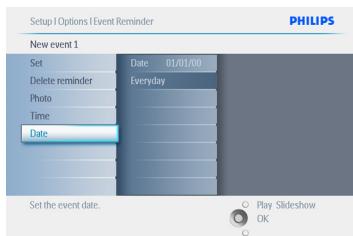


手順4

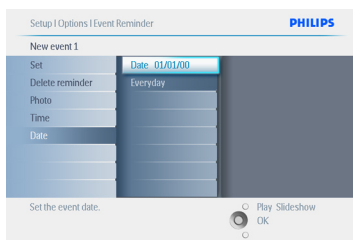
イベントリマインダ日付

イベントリマインダが起動する日付を選択します。

- 1 • 右と下を押して、Date (日付) に移動します。
- OKボタンを押して、選択を確定します。



- 2 • このアラームを毎日発生させるか、特定の日に発生するようにスケジュールするかを選択できます。
- 左／右を押して、年月日を選択します。
- 上／下を押して、日、月、および年の数字を選択します。

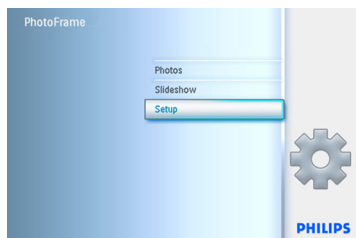


Play Slideshow (スライドショーの再生)を押してメニューを終了し、スライドショーを再生します。

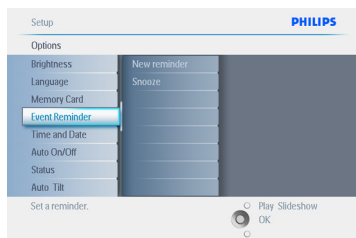
5.5.2 イベントリマインダの削

イベントリマインダの削除

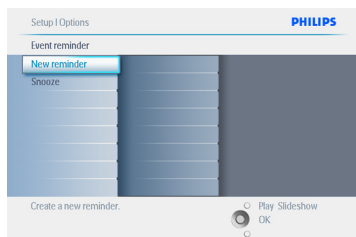
1. **Menu(メニュー)** ボタンを押して、メインメニューを表示します。
- **下**を押して、Setup(セットアップ)アイコンを強調表示します。
- **右またはOK**ボタンを押して、Setup(セットアップ)メニューを表示します。



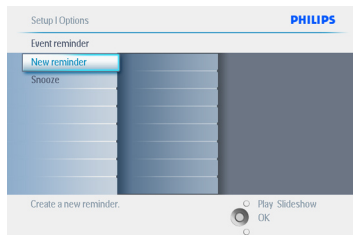
2. **下**を押して、Event Reminder (イベントリマインダ) に移動します。
- **右と下**を押して、イベント名に移動します。



3. **右**を押して、Delete Alarm (アラームの削除) に移動します。



4. **上/下**を押して、**Yes(はい)**または**No(いいえ)**を選択します。
- **OK**ボタンを押して、選択を確定します。

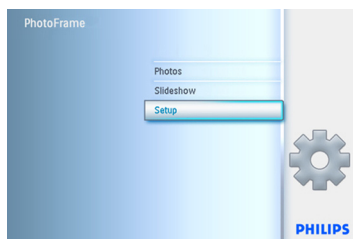


Play Slideshow (スライドショーの再生)を押してメニューを終了し、スライドショーを再生します。

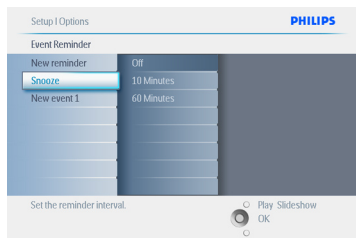
5.5.3 イベントリマインダのスヌーズ

スヌーズ(一時停止)機能を使用して、リマインダを一時的にオフにすることができます。

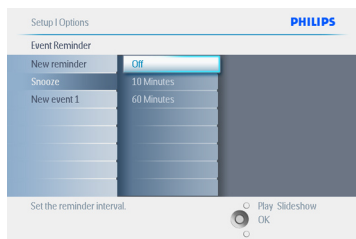
1. **Menu(メニュー)** ボタンを押して、メインメニューを表示します。
- **下**を押して、Setup(セットアップ)アイコンを強調表示します。
- **右またはOK**ボタンを押して、Setup(セットアップ)メニューを表示します。



2. 下を押して、Event Reminder(イベントリマインダ)に移動します。
- 右と下を押して、Snooze(スヌーズ)に移動します。



3. 右と下を押して、して、ON(オン)／Off(オフ)、5 Minutes(5 分間)、10 Minutes(10 分間)のいずれかを選択します。
- OKボタンを押して、選択を確定します。



Play Slideshow(スライドショーの再生)を押してメニューを終了し、スライドショーを再生します。

5.6 PhotoFrame のステータスのチェック

システムがオンになっているかどうか、バッテリーが充電中かどうか、さらに保存できる写真の枚数、現在接続されているメディア、PhotoFrame ソフトウェアのバージョンなど、PhotoFrame のステータスをチェックできます。

背面の LED インジケータで、システムがオンかどうか、またはバッテリーが充電中かどうかを確認できます。

電源 LED

青く点灯:システムはオン／バッテリー充電済み

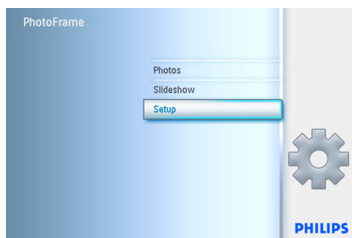
消灯:システムはオフ

青く点滅:バッテリー充電中

メモ:

バッテリーが内蔵されているのは 7 インチおよび 10 インチモデルのみです。5 インチモデルはバッテリーを内蔵していません。

1. **Menu(メニュー)** ボタンを押して、メインメニューを表示します。
- 下を押して、Setup(セットアップ)アイコンを強調表示します。
- 右またはOKボタンを押して、Setup(セットアップ)メニューを表示します。



- 2 • 下を押して、Status(ステータス)に移動します。
- PhotoFrame のステータスが右のウィンドウに表示されます。
 - PhotoFrame にメモリーカードが挿入されている場合は、カードのステータス(カードの種類と残りの空き容量)が表示されます。



Play Slideshow(スライドショーの再生)を押してメニューを終了し、スライドショーを再生します。

OKを押して、メニューを終了します。

Free Memory (pics)(残りメモリー(枚))：
XX (PhotoFrame にさらに保存できる写真の枚数の予測)。

Power(電源)：
DC(主電源から電力が供給されている場合)バッテリー残量インジケータ(内蔵バッテリーが電力を供給している場合に、バッテリーの残りの電力を示します)。

Connected Media(接続されているメディア)：
(PhotoFrame に接続されているすべてのメモリーカードを表示します)。

Firmware(ファームウェア)：
(PhotoFrame ソフトウェアのバージョン)。

Connected media free space(接続されているメディアの空き容量)：(残りの空き容量をMB 単位で表示します)。

Menu(メニュー) ボタンを再び押して、このメニューを終了します。

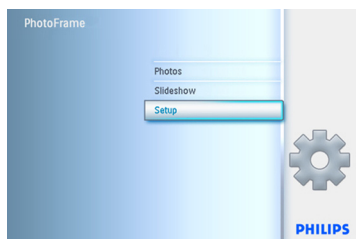
6. 設定

このセクションを使用して、PhotoFrame の輝度レベル、時間と日付、ビープ音のオン／オフ、PhotoFrame ステータスのチェックと画面情報表示言語を設定し、メモリーカードの削除機能を有効にします。さらに、PhotoFrame の自動オン／オフ時間の設定、イベントリマインダの設定、画面上に時計を表示するかどうかの設定もできます。

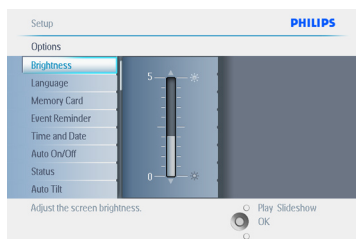
6.1 輝度

PhotoFrame の輝度設定を変更して、照明条件に合わせて表示を最も見やすくします。

1. **Menu (メニュー)** ボタンを押して、メインメニューを表示します。
- **下**を押して、Setup (セットアップ) アイコンを強調表示します。
- **右**または**OK**ボタンを押して、Setup (セットアップ) メニューを表示します。



2. **右**を押して、Brightness (輝度) コントロールを表示します。
- **上／下**を押して、輝度のレベルを選択します。

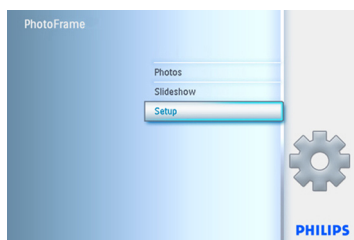


Play Slideshow (スライドショーの再生) を押してメニューを終了し、スライドショーを再生します。または、**左**を押して、前のメニューに戻ります。

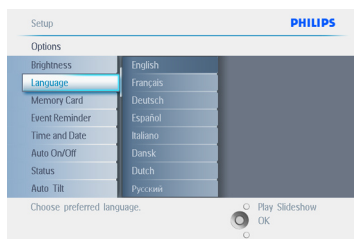
6.2 言語

このセクションを使用して、PhotoFrame のメニュー言語を選択します。

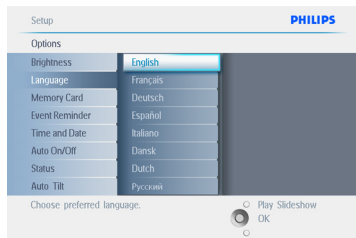
1. **Menu (メニュー)** ボタンを押して、メインメニューを表示します。
- **下**を押して、Setup (セットアップ) アイコンを強調表示します。
- **右**または**OK**ボタンを押して、Setup (セットアップ) メニューを表示します。



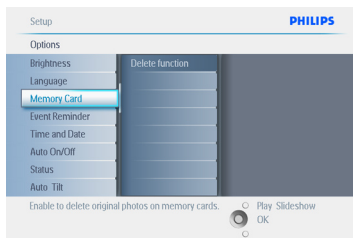
2. **下**を押して、Language (言語) に移動します。



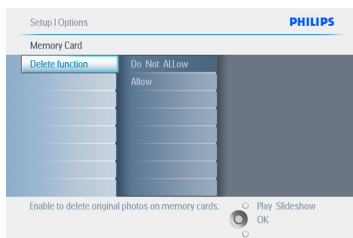
- 3 • 右を押して、Language (言語) メニューを表示します。
- 上/下を押して、使用する言語を選択します (英語、フランス語、スペイン語、イタリア語、オランダ語、デンマーク語、中国語、日本語の中から選択します)。
- OK ボタンを押して、選択を確定します。新しい設定はすぐに有効になります。



- 2 • 下を押して、Memory Card (メモリーカード) に移動します。
- 右を押して、Delete function (削除機能) に移動します。



- 3 • 右を押して、Do Not Allow (許可しない) または Allow (許可する) を選択します。
- OK を押して、選択を確定します。



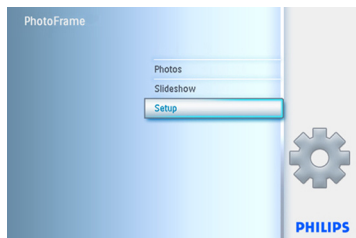
Play Slideshow (スライドショーの再生) を押してメニューを終了し、スライドショーを再生します。

6.3 メモリーカード

この機能を使用して、挿入されているメモリーカードの削除機能を有効にします。

削除許可

- 1 • Menu (メニュー) ボタンを押して、メインメニューを表示します。
- 下を押して、Setup (セットアップ) アイコンを強調表示します。
- 右またはOK ボタンを押して、Setup (セットアップ) メニューを表示します。

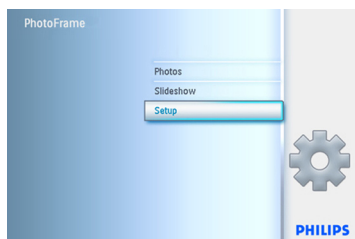


Play Slideshow (スライドショーの再生) を押してメニューを終了し、スライドショーを再生します。

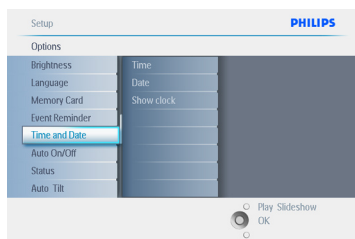
6.4 時間、日付、および時計

この機能を使用して、PhotoFrame の時間と日付を設定します。

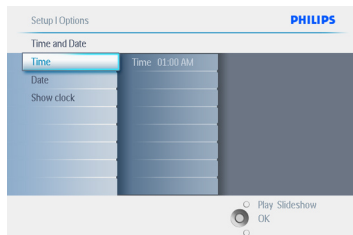
1. **Menu(メニュー)** ボタンを押して、メインメニューを表示します。
- **下**を押して、Setup(セットアップ)アイコンを強調表示します。
- **右**または**OK**ボタンを押して、Setup(セットアップ)メニューを表示します。



2. **下**を押して、Time and Date(時間と日付)を選択します。
- **右**を押して、Time and Date(時間と日付)設定を表示します。



3. **右**を押して、Time(時間)に移動します。
- **右と下**を押して、Date(日付)に移動します。



4 Time(時間) :

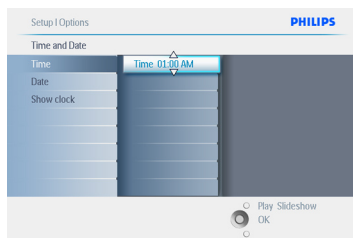
- **上/下**を押して、時間を選択します。
- **左/右**を押して、時間、分、および AM/PM を選択します。
- **OK**ボタンを押して、選択を確定します。

Date(日付) :

- **上/下**を押して、日付を選択します。
- **左/右**を押して、年月日を選択します。
- **OK**ボタンを押して、選択を確定します。

Show Clock(時計の表示) :

- PhotoFrame を時計として使用する場合は、次の手順に従います。
- **上/下**を押して、Show Clock(時計の表示)を選択します。
- **右**を押し、**上/下**を押して、No Clock(時計なし)、Full Screen(全画面)、In Slideshow(スライドショー)、または Both(両方)から選択します。
- **OK**ボタンを押して、選択を確定します。



Play Slideshow(スライドショーの再生)を押してメニューを終了し、スライドショーを再生します。

☰ メモ:

これは、イベントリマインダと自動オン/オフ機能を設定する前に行う必要があります。

6.5 タイマー機能(自動オン/オフ)

この機能を使用して、平日と週末のそれぞれで PhotoFrame をオンにする時間を選択します。

ライフスタイルとスケジュールによっては、平日の異なる時間、平日の勤務時間中、および週末の異なる時間に PhotoFrame を自動的にオン/オフしたい場合があります。

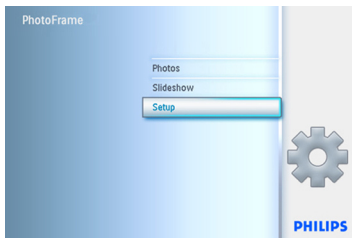
例えば、平日の3つの時間枠を使用して、朝食時、昼食時、夜の、(勤務から戻って)自宅にいる期間のみ PhotoFrame をオンにするように設定できます。

☰ メモ:

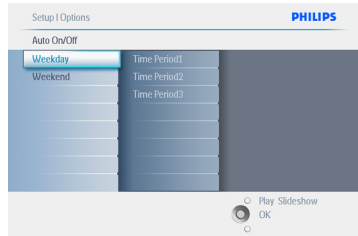
この機能を設定する前に、ローカル時間を正しく設定する必要があります (Setup (セットアップ) メニューの Time and Date (時間と日付) を参照)。

平日 - 月曜日 00:00 ~ 金曜日 23:59

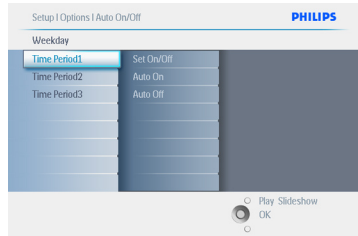
1. **Menu (メニュー)** ボタンを押して、メインメニューを表示します。
- **下**を押して、Setup (セットアップ) アイコンを強調表示します。
- **右**または **OK** ボタンを押して、Setup (セットアップ) メニューを表示します。



2. **下**を押して、Auto On/Off (自動オン/オフ) 機能を選択します。
- **右**を押して、Weekday (平日) を選択します。



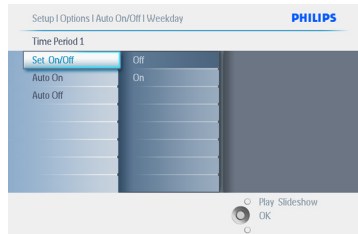
3. **右**を押して、期間を選択します。



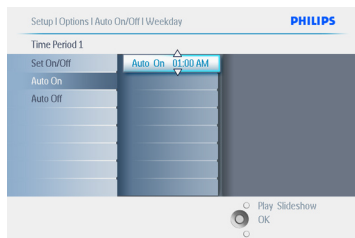
☰ メモ:

朝、昼食時、夜用に3つの期間があります。ただし、1日全体を1つの時間枠で使用することもできます。

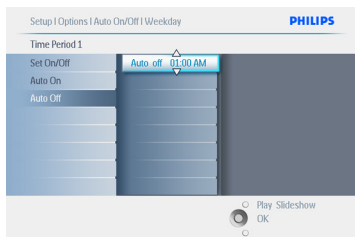
4. 各期間には3つのオプションがあります (**Set On/Off (オン/オフ設定)**、**Auto On (自動オン)**、および **Auto Off (自動オフ)**)。
- **右**を押して、メニューを表示します。



- 5 右を押して、**On(オン)**または**Off(オフ)**を選択します。



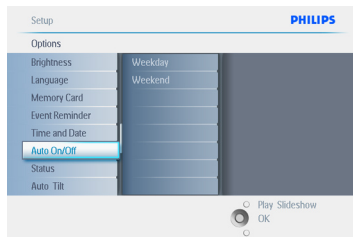
- 6
- 下を押して、Auto On(自動オン)に移動します。
 - 上／下を押して、時間を変更します。右を押して、時間と分を選択します。
 - OKを押して確定します。
 - この操作を繰り返して、Auto Off(自動オフ)を変更します。



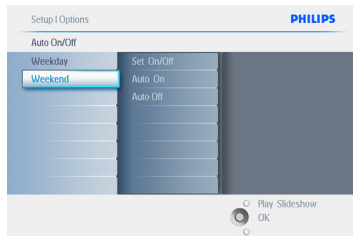
Play Slideshow(スライドショーの再生)を押してメニューを終了し、スライドショーを再生します。

週末 – 土曜日 00:00～日曜日 23:59

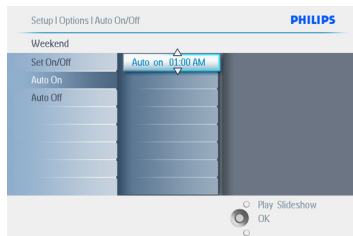
- 1
- Menu(メニュー) ボタンを押して、メインメニューを表示します。
 - 下を押して、Setup(セットアップ)アイコンを強調表示します。
 - 右またはOKボタンを押して、Setup(セットアップ)メニューを表示します。



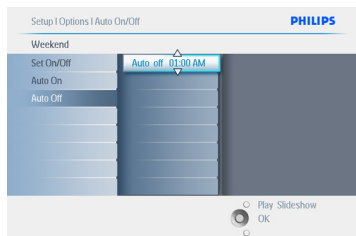
- 2
- 下を押して、Auto On/Off(自動オン／オフ) 機能を選択します。
 - 右を押して、Weekend(週末)を選択します。



- 3 右を押して、Auto ON(自動オン)またはAuto OFF(自動オフ)を選択します。



4. 上／下を押して、時間を変更します。右を押して、時間と分を選択します。
- OKボタンを押して、選択を確定します。



Play Slideshow (スライドショーの再生)を押してメニューを終了し、スライドショーを再生します。

☰ メモ 1:

PhotoFrame は、自動オフ時間きっかりに、自動的に表示をオフにします。すでに時間が過ぎている場合は、次の設定時間から自動的にオフになります。

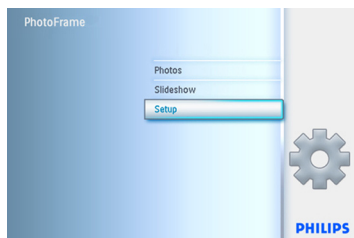
☰ メモ: 2

自動オフ期間中に PhotoFrame をオンにする場合は、任意のキーを押すと、PhotoFrame は、次の自動オフ期間までオンのままになります。

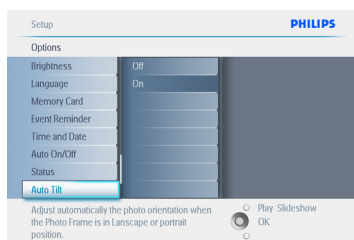
6.6 回転機能 (自動傾斜)

この機能を使用すると、PhotoFrame を横置きまたは縦置きのどちらにしても、写真は自動的に正しい向きで表示されます。

1. **Menu (メニュー)** ボタンを押して、メインメニューを表示します。
- 下を押して、Setup (セットアップ) アイコンを強調表示します。
- 右またはOKボタンを押して、Setup (セットアップ) メニューを表示します。



2. 下を押して、Auto Tilt (自動傾斜) に移動します。
- 右を押して、On (オン) または Off (オフ) を選択します。
- OKを押して、選択を確定します。



Play Slideshow (スライドショーの再生)を押してメニューを終了し、スライドショーを再生します。

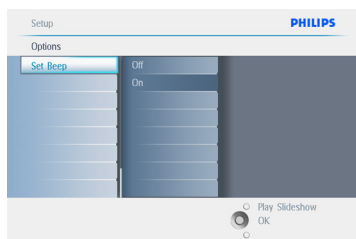
6.7 ビープ音のオン／オフ

ボタンを押したときに出る音を**オン**または**オフ**にします。

- 1 • **Menu(メニュー)** ボタンを押して、メインメニューを表示します。
- **下**を押して、**Setup(セットアップ)** アイコンを強調表示します。
- **右**または**OK**ボタンを押して、**Setup(セットアップ)**メニューを表示します。



- 2 • **下**を押して、**Set Beep(ビープ音の設定)** に移動します。
- **右**を押して、**On(オン)** または **Off(オフ)** を選択します。
- **下**または**OK**を押して、選択を確定します。



Play Slideshow(スライドショーの再生)を押してメニューを終了し、スライドショーを再生します。

7. テクニカルデータ

画像／表示

10ff2

- 有効表示領域: 199.8 x 132.48 mm
- 解像度: 800 x 480 ピクセル (表示領域 720 x 480)
- 視野角: @ C/R > 10、120° (上下) / 110° (左右)
- 寿命 (輝度 50% 以下まで): 20000 時間
- 輝度: 300 cd/m²
- 縦横比: 3:2
- パネル解像度: 800x480
- ピクセル密度: 91.5 ppi

7ff2

- 有効表示領域: 137.16 x 91.44 mm
- 解像度: 800 x 480 ピクセル (表示領域 720 x 480)
- 視野角: @ C/R > 10、120° (上下) / 110° (左右)
- 寿命 (輝度 50% 以下まで): 20000 時間
- 輝度: 300 cd/m²
- 縦横比: 3:2
- パネル解像度: 800x480
- ピクセル密度: 133 ppi

5ff2

- 有効表示領域: 112.9 x 84.67 mm
- 解像度: 640 x 480 ピクセル (表示領域 640 x 480)
- 寿命 (輝度 50% 以下まで): 20000 時間
- 輝度: 200 cd/m²
- 縦横比: 4:3
- パネル解像度: 640 x 480
- ピクセル密度: 140 ppi

接続- USB: PC 接続用ストレージメディア

- メモリーカードの種類:** コンパクトフラッシュタイプ1、メモリースティック、メモリースティックプロ、マルチメディアカード、SD (Secure Digital)、xD カード
- 内蔵メモリーの容量:** 写真 800~1000 枚 (10 インチおよび 7 インチモデル)、写真 110~150 枚 (5 インチモデル) 付属品

- 同梱の付属品:** AC-DC アダプタ、ユーザーマニュアルと PC ソフトウェア CD、クイックスタートガイド、および USB ケーブル

寸法

10ff2

- スタンド付きセットの寸法 (幅 x 高さ x 奥行き): 270 x 192 x 129 mm
- 重量: 1.8 kg
- 動作温度: 0°C ~ 45°C
- 保管温度: -20°C ~ 60°C

7ff2

- スタンド付きセットの寸法 (幅 x 高さ x 奥行き): 211 x 164 x 96 mm
- 重量: 1.0 kg
- 動作温度: 0°C ~ 45°C
- 保管温度: -20°C ~ 60°C

5ff2

- スタンド付きセットの寸法 (幅 x 高さ x 奥行き): 195 x 143 x 85 mm
- 重量: 0.8 kg
- 動作温度: 0°C ~ 45°C
- 保管温度: -20°C ~ 60°C

電源

10ff2

- 消費電力: (システムオンで、バッテリー充電時) 7.5 W
- バッテリーでの動作時間: 1 時間
- バッテリー LED インジケータ: 充電中 - 点滅
- 電源 LED インジケータ: 動作中 - 青
- サポートされている電源モード: AC 電源、バッテリー電源

7ff2

- 消費電力: (システムオンで、バッテリー充電時) 4.9 W
- バッテリーでの動作時間: 1 時間
- バッテリー LED インジケータ: 充電中 - 点滅
- 電源 LED インジケータ: 動作中 - 青
- サポートされている電源モード: AC 電源、バッテリー電源

5ff2

- ・消費電力：(システムオン時) 4.3 W
- ・電源 LED インジケータ：動作中 - 青
- ・サポートされている電力モード：AC 電源

☹ メモ:

バッテリーが内蔵されているのは 7 インチおよび 10 インチモデルのみです。5 インチモデルはバッテリーを内蔵していません。

機能

- ・カードリーダー：内蔵 (2x)
- ・サポートされている写真の形式：JPEG 形式の写真 (DCF 構造内)、最大 12 メガピクセル。
- ・サポートされている配置：横置きおよび縦置き、写真向き自動調整。
- ・ボタンとコントロール：ボタン 2 個、5 方向のミニジョイスティック。
- ・再生モード：全画面参照、スライドショー、サムネイル参照。
- ・アルバム管理：作成、削除、編集、名前変更。
- ・写真の編集：コピー、削除、回転、トリミング、移動。
- ・写真効果：モノクロ、フレーム、セピア
- ・スライドショー管理：スライドショーの作成、スライドショーの削除、スライドショーの名前の変更。
- ・スライドショーの設定：コラージュ、ランダム、順次、トランジション効果。
- ・画面の背景色：黒、白、灰色。
- ・セットアップ機能：輝度調整、言語、ステータス、平日／週末の自動オン／オフ。
- ・ビープ音のオン／オフ、時間と日付の設定、時計の表示の有効化／無効化、スヌーズ機能付きのイベントリマインダ、写真のソース。
- ・システムステータス：バッテリーレベル、ファームウェアバージョン、電源、残りメモリー。
- ・接続されたメモリーのステータス：接続されているメディア、残りメモリー。
- ・OSD 言語：英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、日本語、ロシア語、簡体字中国語、スペイン語。
- ・プラグアンドプレイとの互換性：Windows XP と Vista、および Mac OS X。

- ・承認済みの規則：BSMI、C-Tick、CCC、CE、FCC、GOST、PSB、UL、VCCI
- ・調整可能なスタンド：回転、傾斜角度調整可能
- ・その他の機能：Kensington ロックに対応

8. よく寄せられるご質問

LCD 画面ではタッチ操作は有効ですか？

この LCD 画面はタッチ操作に対応していません。Digital PhotoFrame の操作には、背面のボタンを使用してください。

形式の異なるメモリーカードを使用して、さまざまなスライドショー写真を切り替えることはできますか？

はい、できます。メモリーカードが Digital PhotoFrame に接続されている場合、そのカード上の写真をスライドショーとして再生します。

PhotoFrame の充電時間を短縮することはできますか？

システムをオフにして充電してください。PhotoFrame は、システムをオフにした場合、2 時間で 85% 以上の充電が可能です。オンの場合は 5 時間かかります。

☹ メモ:

バッテリーが内蔵されているのは 7 インチおよび 10 インチモデルのみです。5 インチモデルはバッテリーを内蔵していません。

同じ写真を長時間表示していると、LCD 画面が損傷することはありませんか？

いいえ、ありません。Digital PhotoFrame では、同じ写真を連続 1,000 時間表示しても、LCD 画面が損傷することはありません。

Digital PhotoFrame を使用して、メモリーカードの写真を削除することはできますか？

はい、できます。Digital PhotoFrame では、メモリーカードなど外部デバイスの写真を削除することができます。

Digital PhotoFrame から写真を印刷できますか？

いいえ、できません。Digital PhotoFrame では、写真を直接印刷することはできません。

写真をコピーした後、どのようにしたら写真が保存されていることを確認できますか？

写真は、「写真をコピーしました」という確認メッセージが表示されると、コピーは完了しています。

Digital PhotoFrame は、3:2 画面で高解像度の 4:3 デジタル写真をどのように表示しているのですか？

高い画像整合性を確保するため、Digital PhotoFrame では元の縦横比で写真を縮小し、余分な部分をトリミングしてから、これらの写真を表示します。

自動オフ期間中に Digital PhotoFrame を使用できますか？

はい、できます。任意のコントロールボタンを押すと、システムはオンに戻ります。

メモリーサイズを増やして、Digital PhotoFrame にもっと多くの写真を保存することはできますか？

いいえ、できません。Digital PhotoFrame の内蔵メモリーは固定されていて、拡張できません。しかし、メモリーカードを交換することで、写真を切り替えることができます。

☹ メモ:

例えば、250 MB メモリーカードを挿入し、PhotoFrame を使用してアルバムを作成し、写真をコピーすれば、850 枚以上の写真を保存できます。

Digital PhotoFrame で一部の写真が表示されないのはなぜですか？

デジタルカメラで写真を撮ると、カメラ業界標準に従って JPEG 形式で保存されます。Digital PhotoFrame は、同じ業界標準に従って写真を表示するように設計されています。しかし、Web 画像、スキャンされた画像、プロ用カメラからの RAW 形式の写真などの、一部の写真は、カメラ業界標準に従って保存されていません。そのような写真は、Digital PhotoFrame で正しく表示できません。PC アプリケーションを使用して、JPEG 形式に画像を変換してください。

Digital PhotoFrame はオンなのに、システムがまったく応答しません。

まず、システムの電源が入っていることを確認します。次に、ピンを使用し、背面の**電源ボタンの横**にあるリセットボタンを押して、システムを復元します。

自動オフを設定しましたが、Digital PhotoFrame が自動でオフにならないのはなぜですか？

まず、現在の時刻、自動オフ、および自動オンが正しく設定されているか確認してください。Digital PhotoFrame は、自動オフ時間きっかりに表示を自動的にオフにします。時間がすでに過ぎている場合は、翌日の指定された時間に自動オフになります。

USB 接続を使用して、PC から直接 PhotoFrame に画像をアップロードしようとしたのですが、うまくできません。どのようにしたらよいのでしょうか？

PhotoFrame を PC に接続し、PhotoFrame ドライブのルートディレクトリに写真を直接入れて、USB ケーブルを取り外します。数秒後、ルートディレクトリのすべての写真は自動的に PhotoFrame に追加され、ルートディレクトリは空になります。

 **メモ:**

この操作は、サブディレクトリの写真には適用されません。

PC からメモリーカード経由で PhotoFrame に画像をアップロードしようとして、メモリーカードを挿入したのですが、写真が表示されません。どのようにしたらよいのでしょうか？

アップロードしたい写真は、すべてメモリーカードのルートディレクトリにコピーします。PhotoFrame の電源を切り、メモリーカードを挿入してから、もう一度電源を入れます。数秒後、メモリーカードのルートディレクトリにあるすべての写真は自動的に、PhotoFrame に追加されます。この操作を行っても、メモリーカードのルートディレクトリは空になりません。この操作は、サブディレクトリの写真には適用されません。

Philips PhotoFrame はプログレッシブ JPEG に対応していますか？

PhotoFrame はプログレッシブ JPEG 形式の写真に対応していますが、スライドショーの表示が非常に遅くなる場合があります。

9. サービスおよび保証

Recycling Information for Customers

Philips establishes technically and economically viable objectives to optimize the environmental performance of the organization's product, service and activities.

From the planning, design and production stages, Philips emphasizes the important of making products that can easily be recycled. At Philips, end-of-life management primarily entails participation in national take-back initiatives and recycling programs whenever possible, preferably in cooperation with competitors.

There is currently a system of recycling up and running in the European countries, such as The Netherlands, Belgium, Norway, Sweden and Denmark.

In U.S.A., Philips Consumer Electronics North America has contributed funds for the Electronic Industries Alliance (EIA) Electronics Recycling Project and state recycling initiatives for end-of-life electronics products from household sources. In addition, the Northeast Recycling Council (NERC) - a multi-state non-profit organization focused on promoting recycling market development - plans to implement a recycling program.

In Asia Pacific, Taiwan, the products can be taken back by Environment Protection Administration (EPA) to follow the IT product recycling management process, detail can be found in web site www.epa.gov.tw

For help and service, please read the section of Service and Warranty or the following team of Environmental specialist can help.
Mr. Job Chiu - Environment manager

Philips Electronics Industries (Taiwan) Ltd,
Monitor Business Unit
E-mail: job.chiu@philips.com
Tel: +886 (0) 3 454 9839

Mr. Maarten ten Houten - Senior
Environmental Consultant
Philips Consumer Electronics
E-mail: marten.ten.houten@philips.com
Tel: +31 (0) 40 27 33402

Ms. Delmer F. Teglas
Philips Electronics North America
E-mail: butch.teglas@philips.com
Tel: +1 865 521 4322

Banned Substance Declaration

This product comply with RoHs and Philips BSD (AR17-G04-5010-010) requirements

CE Declaration of Conformity

Philips Consumer Electronics declare under our responsibility that the product is in conformity with the following standards

- EN60950:2000 (Safety requirement of Information Technology Equipment)
 - EN55022:1998 (Radio Disturbance requirement of Information Technology Equipment)
 - EN55024:1998 (Immunity requirement of Information Technology Equipment)
 - EN61000-3-2:2000 (Limits for Harmonic Current Emission)
 - EN61000-3-3:1995 (Limitation of Voltage Fluctuation and Flicker)
- following provisions of directives applicable

- 73/23/EEC (Low Voltage Directive)
 - 89/336/EEC (EMC Directive)
 - 93/68/EEC (Amendment of EMC and Low Voltage Directive)
- and is produced by a manufacturing organization on ISO9000 level.

Federal Communications Commission (FCC) Notice (U.S. Only)

ⓘ Note:

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation.

This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

⚠ Caution:

Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

Connections to this device must be made with shielded cables with metallic RFI/EMI connector hoods to maintain compliance with FCC Rules and Regulations.

To prevent damage which may result in fire or shock hazard, do not expose this appliance to rain or excessive moisture.

THIS CLASS B DIGITAL APPARATUS MEETS ALL REQUIREMENTS OF THE CANADIAN INTERFERENCE-CAUSING EQUIPMENT REGULATIONS.

FCC Declaration of Conformity

Model Number: 9FF2

Trade Name: Philips

Responsible Party: Philips

Consumer

Electronics North America

P.O. Box 671539

Marietta, GA 30006-0026

1-888-PHILIPS (744-5477)

Declaration of Conformity for Products Marked with FCC Logo, United States Only

Trade Name Model Number



Tested To Comply
With FCC Standards

FOR HOME OR OFFICE USE

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Commission Federale de la Communication (FCC Declaration)

ⓘ Note:

Cet équipement a été testé et déclaré conforme aux limites des appareils

numériques de class B, aux termes de l'article 15 Des règles de la FCC. Ces limites sont conçues de façon à fournir une protection raisonnable contre les interférences nuisibles dans le cadre d'une installation résidentielle. CET appareil produit, utilise et peut émettre des hyperfréquences qui, si l'appareil n'est pas installé et utilisé selon les consignes données, peuvent causer des interférences nuisibles aux communications radio. Cependant, rien ne peut garantir l'absence d'interférences dans le cadre d'une installation particulière. Si cet appareil est la cause d'interférences nuisibles pour la réception des signaux de radio ou de télévision, ce qui peut être décelé en fermant l'équipement, puis en le remettant en fonction, l'utilisateur pourrait essayer de corriger la situation en prenant les mesures suivantes:

- Réorienter ou déplacer l'antenne de réception.
- Augmenter la distance entre l'équipement et le récepteur.
- Brancher l'équipement sur un autre circuit que celui utilisé par le récepteur.
- Demander l'aide du marchand ou d'un technicien chevronné en radio/télévision.

! Caution:
Toutes modifications n'ayant pas reçu l'approbation des services compétents en matière de conformité est susceptible d'interdire à l'utilisateur l'usage du présent équipement.

Les raccordements à cet appareil doivent être réalisés avec des câbles blindés à protections métalliques pour les connecteurs RFI/EMI afin de maintenir la conformité avec les Règlements et la Législation du FCC.

CET APPAREIL NUMERIQUE DE LA CLASSE B RESPECTE TOUTES LES EXIGENCES DU REGLEMENT SUR LE MATERIEL BROUILLEUR DU CANADA.

EN 55022 Compliance (Czech Republic Only)

This device belongs to category B devices as described in EN 55022, unless it is specifically stated that it is a Class A device on the specification label. The following applies to devices in Class A of EN 55022 (radius of protection up to 30 meters). The user of the device is obliged to take all steps necessary to remove sources of interference to telecommunication or other devices.

Pokud není na typovém štítku počítače uvedeno, že spadá do třídy A podle EN 55022, spadá automaticky do třídy B podle EN 55022. Pro zařízení zařazená do třídy A (chranné pásmo 30m) podle EN 55022 platí následující. Dávejte si k rušení telekomunikačních nebo jiných zařízení je uživatel povinen provést taková opatření, aby rušení odstranil.

VCCI Notice (Japan Only)

This is a Class B product based on the standard of the Voluntary Control Council for Interference (VCCI) for Information technology equipment. If this equipment is used near a radio or television receiver in a domestic environment, it may cause radio Interference. Install and use the equipment according to the instruction manual.

Class B ITE



この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づきクラス B 情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

Polish Center for Testing and Certification Notice

- The equipment should draw power from a socket with an attached protection circuit(a three-prong socket). All equipment that works together (computer, monitor, printer, and so on) should have the same power supply source.
- The phasing conductor of the room's electrical installation should have a reserve short-circuit protection device in the form of a fuse with a nominal value no larger than 16 amperes (A).
- To completely switch off the equipment, the power supply cable must be removed from the power supply socket, which should be located near the equipment and easily accessible.
- A protection mark "B" confirms that the equipment is in compliance with the protection usage requirements of standards PN-93/T-42107 and PN-89/E-06251.

Wymagania Polskiego Centrum Badań i Certyfikacji

Urządzenie powinno być zasilane z gniazda z przyłączonym obwodem ochronnym (gniazdo z trzema stykami, w tym jednym ziemiącym).

Wszystkie urządzenia, które są używane jednocześnie, powinny być zasilane z tego samego źródła.

Wszystkie urządzenia, które są używane jednocześnie, powinny być zasilane z tego samego źródła.

W celu odłączenia urządzenia zasilania z sieci zasilającej, należy wyjąć wtyczkę kabla zasilającego z gniazda, które powinno znajdować się w pobliżu urządzenia i być łatwo dostępne.

Żądanie: Urządzenie musi posiadać znak bezpieczeństwa i wymagania bezpieczeństwa określone w normach PN-93/T-42107 i PN-89/E-06251.

Pozostałe instrukcje bezpieczeństwa

• Nie należy używać urządzeń elektronicznych lub innych źródeł zasilania zasilającego z wtyczką, która nie jest zgodna z wymaganiami w odniesieniu do konstrukcji i działania.

• Systemy komputerowe należy odłączyć przed ładowaniem, przechowywaniem lub przemieszczaniem.

• Należy pamiętać, aby nie dotykać elementów wewnętrznych, szczególnie elementów, które mogą być gorące.

• Należy pamiętać, aby nie dotykać elementów wewnętrznych, szczególnie elementów, które mogą być gorące.

• Nie należy używać żadnych przedmiotów do czyszczenia systemu komputerowego, gdyż może to spowodować poważne uszkodzenia.

• System komputerowy powinien znajdować się w suchym i dobrze wentylowanym miejscu. Ponadto, nie należy używać urządzeń elektronicznych, które mogą powodować zakłócenia elektromagnetyczne.

• Należy pamiętać, aby nie dotykać elementów wewnętrznych, szczególnie elementów, które mogą być gorące.

ADVARSEL:

SØRG VED PLACERINGEN FOR, AT NETLEDNINGENS STIK OG STIKKONTAKT ER NEMT TILGÆNGELIGE.
Paikka/Ilmankierto

VAROITUS:

SIJOITA LAITE SITEN, ETTÄ VERKKOJOHTO VOIDAAN TARVITTAESSA HELPOSTI IRROTTAA PISTORASIASTA.
Plassering/Ventilasjon

ADVARSEL:

NÅR DETTE UTSTYRET PLASSERES, MÅ DU PASSE PÅ AT KONTAKTENE FOR STØMTILFØRSEL ER LETTE Å NÅ.

BSMI Notice (Taiwan Only)

符合乙類資訊產品之標準

End-of-Life Disposal

- Your new product contains materials that can be recycled and reused. Specialized companies can recycle your product to increase the amount of reusable materials and to minimize the amount to be disposed of.
- Please find out about the local regulations on how to dispose of your old monitor from your local Philips dealer.
- (For customers in Canada and U.S.A.) Dispose of in accordance to local-state and

North Europe Information (Nordic Countries)

VARNING:

FÖRSÄKRA DIG OM ATT HUVUDBRYTARE OCH UTTAG ÄR LÄTÅTKOMLIGA, NÄR DU STÄLLER DIN UTRUSTNING PÅ PLATS.
Placering/Ventilation

federal regulations.

For additional information on recycling contact www.eia.org (Consumer Education Initiative)

Waste Electronics and Electrical Equipment (WEEE)

This product is labelled with this symbol in accordance with European Directive 2002/96/EG to indicate that it must not be disposed of with your other household waste. Please check your local city office or waste disposal service for the return and recycling of this product.



Votre nouveau téléviseur contient plusieurs matériaux qui peuvent être recyclés pour de nouvelles utilisations.

Comme tous les produits ACL, cette appareil contenant une petit quantité de mercure, SVP se débarrasser en accord avec les lois fédéral et gouvernemental.

Waste Electronics and Electrical Equipment (WEEE)

This product is labelled with this symbol in accordance with European Directive 2002/96/EG to indicate that it must not be disposed of with your other household waste. Please check your local city office or waste disposal service for the return and recycling of this product.

End of life directives - Recycling

Your new TV contains several materials that can be recycled for new uses.

Like all LCD products, this set contains a lamp with Mercury, please dispose of according to all Local, State and Federal laws.

